新京日日新聞

夕刊　九月十七日（月）

本紙購讀料 一ヶ月一圓 一部五錢
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二五・三三〇〇
發行兼編輯人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

米の銀國有令實施で 日本の對滿投資 重大影響
日滿聯合幣制調査委員會組織 對策を種々協議か

【東京國通】米國に於ける銀國有實施以來ルーズヴエルト大統領の銀政策は支那その他の銀本位國に重大な影響を投げ特に滿洲國々幣相場が從來日本國とパーであつたのが最近は續騰して日本圓百圓につき百二十二、三圓からみとなり滿洲國のデフレーションを深化せしめると同時に對滿投資上の重要性に鑑み右の如き情勢が依然として平靜化せざる時は近く日滿財務當局で聯合通貨制度調査委員會を組織しこれが對策を協議し併せて日滿經濟ブロックへの種々工作を進めたいとの意向を有し目下滿洲國銀市場の動向を注意して居る

金融合作社へ融資で 中央銀行法一部改正

公共團体にその事業資金を得しめ、地方庶民の金融を圓滑ならしむるため政府は滿洲中央銀行をして公共團体及金融合作社聯合會に對し無擔保貸付をなさしむるため滿洲中央銀行法の一部を改正公布した

第十條第二項を左の通り改む

右の外營業の都合により國債證券地方債券及其他政府の指定する確實なる有價證券の買入を爲し並に財政部大臣の認可を受け、公共團体及金融合作聯合會に對し無擔保貸付を爲す事を得

附則

本令は公布の日より之を施行す

金融合作社法 制定公布

現在滿洲國に於て地方庶民の金融機關としては質屋營業者及個人金貸業者あるのみ、然も此等の金融業者の金融は其の金利高きが爲產業資金として之を受くることを得ず、爲に地方金融梗塞し地方經濟は其の發達を阻害されつゝあるので政府は須く地方庶民の金融を圓滑ならしめ以て其の經濟を發達せしめんが爲金融合作社及金融合作社聯合會なる地方庶民の相互扶助の團体を結成せしめ之に適當なる保護と監督とを加ふることゝなり玆に金融合作社法を制定し十七日公布された

以下金融合作社法の要項を說明すれば左の通りである

一、金融合作社　社員の經濟を發達せしむる爲、社員に對し金融を圖る社團人で、之が構成員たる社員は必ず一定の住所を有する者たることを要件とする、而してその地域は、差當り縣の行政區劃を以て當該合作社の地域と定めてある

二、金融合作社の業務　（イ）、社員に對しその經濟の發達に必要なる資金を貸付すること（ロ）、社員の爲に預金を受入すること（ハ）社員の爲に定期積金を受入るゝこと等で金融合作社が財政部大臣の認可を受けたる時は、社員に非らざるものゝ爲にも（ロ）、（ハ）との業務を行ふことが出來る事になつて居る

三、金融合作社の特典　金融合作社は政府より特別の保護を受くるもので、即ち設立當初充分なる收益を擧ぐること困難なる期間中は、政府が其の經費の一部を補助する外、無利子の運轉資金の貸與を受くることが出來るし、更に中央銀行より聯合會を通じ極めて低利なる融資を充分に供給せらるゝことになつてゐる

四、金融合作社の設立　金融合作社を設立せんとするときは、設立社が定款を作成し、財政部大臣の許可を受け之を登記せば宜しい　尚出資一口の金額は村落合作社に在りては五圓、都市合作社に在りては二十圓となつて居るが之を數回に分割して拂込むのであるから加入者が出資金の拂込に就ては何んの苦痛もない筈である

五、社員の權利義務　社員となるには出資一口以上を有せねばならぬ、社員の金融合作社に對する持分は金融合作社の同意を得て何時にても他人に讓渡することが出來るが、持分の共有は之を認めない、社員が資金を必要とする場合は村落合作社に在りては無擔保にて千圓迄を又擔保を提供するときは五千圓迄を、借り入れる事が出來るし、又出資者に對しては、年一回決算を爲しその剩餘金のある場合は出資の額に應じて之が分配を受ける事が出來る

六、社員の加入脫退　社員は何時にても金融合作社に加入も出來るし、又脫退も自由である

七、管理　金融合作社には其の業務を完全に遂行せんが爲種々なる機關を置くが其の最高なるものは社員總會で其の他社長、監事、評議員理事及副理事等を置く、社長は理事中より之を選擧し、財政部大臣の認可を受けることになつてゐるが、監事、評議員は社員互選である、又理事、副理事は之を財政部大臣が任免する、社長及理事は共同して金融合作社を代表する外、理事は金融合作社の常務を執行する

八、監督　金融合作社は財政部の監督で、財政部大臣は何時にても金融合作社に對し業務及財政狀況の報告を命じ其の所屬官吏を何時にても金融合作社に臨檢せしめ、其の業務及財產の狀況を檢査する　又財政部大臣は如何なる場合も出資者や預金者に迷惑を掛くる事なき樣必要と認むる場合は合作社の財產の供託を命ずる外必要なる命令を發し、又は處分を爲す等臨機の措置を執る

九、金融合作社聯合會　現在奉天省十、吉林省二、黑龍江省一、計十三の金融合作社が本令に依らず、民法上の契約を以て設立されて居るが、更に康德元年度に於ては即ち金融合作社法施行後は本法に依る約四十金融合作社の設立を見んとして居るのみならず、每年數十の金融合作社を設立する豫定なれば、之が全國に普及する事も遠き將來ではあるまい　斯の如く多數の金融合作社が設立せらるる場合はこれ等を統制し、其の資金の遣り繰り、業務の指導金融合作社相互間の連絡その他會品共同の利益を增進する爲全國金融合作社を網羅しこを會員とする金融合作社聯合會を設置することゝなつて居り、斯くて財政部は金融合作社の運用に付ては完璧を期して居る

、從來の金融合作社と金融合作社法との關係　最後に本法と奉天省其の他に於ける既設の金融合作社との關係如何と謂ふに現在既に設立されたる金融合作社は民法上の合作社で、法人格を有せざるのみならず法制上其の他にも種々なる點に於て不便あるに依り之を本法に依る金融合作社に改組せねばならぬ、之が爲には既設金融合作社は組合規約の定むる所に依り、形式上一應解散の手續を採ると同時に本法に依り新に金融合作社を設立すれば宜しいので、此の場合何んの支障も惹起せぬ樣財政部は最善の措置をとる事となつて居る

特產交易所 北滿各縣に設置決定 農民の利益を保護

【ハルビン國通】北滿各縣公署では特產出廻り期を控へ農民の合理的特產販賣策を考究中であつたが、この程各縣に縣公署直屬の特產交易所を設立從來特產相場に暗い農民から安價に特產を買上げ不當の暴利をむさぼつて居た不良商人、糧棧を取締ると共に大連ハルビン各市の特產相場を農民に通達し且つ特產商との特產賣買斡旋をなすことゝなつた、右交易所の設立によつて農民は完全に中間奸商の搾取から救濟され且つ從來の如き特產取引の複雜化を免れる譯である

正しく進む（二） 日滿兩國の步調
リツトン報告書空文化さる

かくて支那側の參謀本部である錦州攻擊、北滿に猖獗せる嫩江地方の討伐を始め丁超、李杜軍および蘇炳文等の討伐三角地帶および奉山線以東の四角地帶の討伐および熱河聖戰、そして最後に長城線の奪還に喘ぐ執拗なる支那逆襲軍の擊退を目的とする灤東地區の擊退戰へと事態は次ぎ次ぎと擴大されたのであつた、日本は聯盟に對しても事變の當初から明確に答へて居るやうに日本軍の行動は自衞權の發動に基くものであり、また滿洲に對して何等領土的な野心をもつて居なかつた、その最もいゝ證據は滿洲事變勃發から間もなく十二月二十四日の聯盟會議に於て支那との直接交涉を提議し、支那との間に結ばるべき基本的諸原則として（一）相互的侵略的政策及行動の否認、（二）中國領土保全の尊重、（三）相互に通商の自由を妨害し及國際的疑惑の念を煽動する組織的運動の徹底的取締（四）滿洲各地に於ける帝國臣民一切の平和的業務に對する有效なる保護（五）滿洲に於る帝國の條約上の權益尊重の五項を聲明した、日本の眞意はこゝによく表示されてゐるのであるが、虎の威を籍りることによつて外交的勝利を博せんとそれにのみ沒念してゐた支那は一騎打ともいふべき日支直接交涉を極力回避するに努め應諾の意を示さなかつた、若し當時支那が直接交涉に應じてゐたならば滿洲事變は日本が提出した五項の條件を主體として解決した筈である、この直接交涉に應じなかつた他力主義外交が遂には取り返しのつかない今日の事態に陷つて了つたものでこの點に就ては支那朝野の識者も支那外交の失敗として之を認めてゐる

支那を誤つたスチムソン長官と聯盟

支那の失敗は支那自ら招いたところであるとは謂へその一半の責は支那に對する贔屓的外交を弄した米國々務長官スチムソン氏と極東の事情に全く盲目だと言つていゝ聯盟首腦者連が支那代表の提議を慢然と容れ日支紛爭事件を聯盟の議題に取上げ支那を徒らに支持した人建にあると言ひ得るスチムソン長官や聯盟の首腦者は滿洲事變が勃發するや最初から日本の行動が自衞權の發動に基くものであるといふ重大な點を全く考慮することなく閑却し武力行使といふ皮相的事象のみを取りあげ九ケ國條約と不戰條約の條規で日本をしめつけやうとの繩しかゝつて來たのであつたこの世界的攻擊の前に立つて日本は眞に國運を賭するの覺悟を以つて血みどろの外交戰を繼續した事は吾々の胸に今猶生々しい記憶を止めてゐるかゝる過誤から出發したスチムソン長官や聯盟首腦者連の日本に對する威嚇的擧措が强まれば强まるだけ支那は我が意を得たとばかり『以夷制夷』外交の成功と最後的勝利の夢想を確信づけ、知らず知らず深め、今となりては滿洲國を承認せざる限り日本との外交的解決は不可能だと言ふ拔き差しならぬ墓穴に陷ち込んだのである

＝港の彼女達＝ 15 檻の中（九）

「旦那、小便がしたいんで、どうぞ今晩だけ！」
「小便？　誰だ、一體、そんな事を言つてるのは」
「西田で、お願ひします」
「西田だ？　おい／＼ねぼけたんぢやねえのか、てめえなんか、そんな贅澤を言ふおやれえ」
「だつて、旦那……」
「だつてがどうした」
「だつて旦那、出ものはれもので、これつぱかしは辛抱出來ねえので……」
「辛抱出來なければ、そこで出しちまへ」
「旦那、そんなこと言はねえでねえ旦那、もう出ます、もう出るぢやございませんか」

に出たらば無鐵をやる。這入つて來れば來るで、朝のおつけは二杯宛のむし、それぢやあ、あんまり世の中の御都合が好すぎらあ」
「あんなことを、旦那。嘘ぢやあねえんで、仕事にあぶれて、腹がすいちやつて、ぶつたおれさうだつたもんだから、ついびまねえことゝは知り作ら、へい」
「てめえ見たいな仕事嫌ひは、仕事にあぶれるのが當り前さ。仕事がいやなら、死んぢまへ」
「冗、冗談言つちやあ不可ませんどこも使つちやあくれませんそ。使つてくれるまで、お腹が待つちやあくれねえので」
山田巡査は大股で機械的に一

「無鐵の常習の癖にしやあがつて、小便だけは人並に垂れやあがつて、笑はせるない」
「すみません、すみません」
「すみませんで濟むか、朝鮮ケンポーだぞ、それでもいゝか」
「あんなことを……」
「廿九日むしてやる」
「どうもすみません」
「もつともてめえなんか、そいつは有難えんだらう。置いて貰へたつて置いちやあやらねえから、さう思つてろ」
「はい、有難とうございます」
「なにがありがてえんだ」
人の寢靜まつた深夜、ムツトする檻の中で、話相手もなく、コツ／＼コツ／＼とコンクリートの床を踏むのは、決して樂な仕事ではない。山田巡査は退屈なのだ。
「へい、どうも濟みません」
「何が濟まねえんだ、此野郎」
「てめえみたいな圖々しい野郎は、曝らした方がいゝんだ。外

巡步き廻る。水道の水をヂヤアヂヤア流して、顏を洗つてゐるらしい。
「ふん、先生、まだ新米なんだな」
いつのまにか、眠り込んでゐたらしい水口が、目をさまして呟いた。と、今迄、眠れないでマジマジと天井を見てゐた天山は、つまらなさうに合槌を打つた。
「なに今が面白い盛りなんだよあれで」
そこへ突然、佩劍の音と、怒つた山田巡査の聲が、飛んで來た。
「何を話してる、こいつら、あすは減食だぞ」
「ふゝ……」
西田の執拗な哀願の聲が尙ほもきこえてくる。
「旦那、旦那、もうこらへられねえので出ます、もう出ます」
「なんだ、まだ起きてるのか」
「へい、すみません」

■女八人感激時代■
最後の切札八枚（作合）
柳咲子　大林梅子　瀧蘭子　木下双葉　吟子　若水絹子　夏川靜江　飯田蝶子

女給募集
素養ある高尙な方を望む
御希望の方は至急本人來談
カフエー春 電話二六九四番

滿洲國財政部發行福民獎券中彩號票

第六回福民獎券中彩號碼

該將中彩號碼自康德元年九月二十二日起在各地代賣所（限得彩金未滿壹百圓者）及滿洲中央銀行各地總分支行（限得彩金在壹百圓以上者）憑獎券發付得彩金（甲乙兩組號數相同）

康德元年九月十六日 滿洲國財政部

彩	金額（本數）	號碼
頭彩	壹萬圓（1）	5.568
附彩（前後號數）	參百圓（2）	5.567　5.569
二彩	參千圓（1）	2.342
附彩（前後號數）	壹百圓（2）	2.341　2.343
三彩	壹千圓（1）	49.853
附彩（前後號數）	伍拾圓（2）	49.852　49.854

四彩 壹百圓（23）
13.236　13.266　13.859　21.343　28.257　35.703　35.724　36.055　38.755　39.247　39.681　40.698　41.803　46.614　49.319　683　688　2.347　5.666　7.039　10.306　10.684　11.858

五彩 五拾圓（48）
668　4.479　5.103　5.304　6.452　8.122　8.416　10.634　10.804　11.138　13.081　13.809　14.871　15.059　16.759　17.789　18.690　20.182　21.119　23.126　24.573　24.839　25.090　27.474　27.678　28.545　30.993　31.559　33.903　34.240　34.818　35.727　36.340　36.960　37.158　37.505　38.524　39.325　39.684　39.698　39.924　42.581　43.216　45.527　46.889　47.060　47.322　49.401

六彩 拾圓（240）
15　254　266　475　526　530　554　871　1.349　1.710　1.845　1.917　2.709　2.869　3.140
3.323　3.370　3.533　3.784　3.786　3.882　4.301　4.322　4.514　4.639　4.811　5.128　5.354　5.410　5.721
5.780　6.107　6.131　6.142　6.146　6.346　6.502　6.513　6.560　6.678　6.936　7.080　7.234　7.460　7.475　7.523　7.636　7.691　7.801　8.316　8.390　8.493　8.561　8.655　8.808　8.859　9.058　9.150　9.542　9.714　9.763　9.779
9.892　10.267　10.926　11.401　11.598　11.713　11.884　12.418　12.603　12.786　12.979　13.020　13.189　13.654　13.699　13.898　13.996　14.013　14.228　14.458　14.598　14.656　14.870　15.211　15.216　15.350　15.388　15.499　15.633　15.658　15.721　16.408
16.414　16.424　16.430　16.819　16.985　18.138　18.246　18.249　18.561　18.837　19.324　19.459　19.694　19.696　19.877　20.167　20.334　20.690　21.268　21.304　21.513　21.900　22.233　22.924　23.268　23.339　23.714　24.290　24.409　24.410　24.581　24.960
24.995　25.229　25.345　25.675　25.828　25.894　26.001　26.054　26.140　26.485　26.693　26.901　27.274　27.341　27.379　27.436　27.847　27.864　27.940　28.583　28.735　28.741　28.848　29.018　29.415　29.455　29.553　29.638　30.779　30.802　31.409　31.628
31.554　31.721　31.781　31.848　32.025　32.305　32.354　32.493　32.773　33.253　33.569　34.158　34.272　34.344　34.720　34.764　35.683　36.131　36.926　37.114　37.363　37.890　38.055　38.420　38.541　38.886　39.066　40.339　40.530　40.848　40.932　41.006
41.153　41.348　41.521　41.570　41.727　41.856　42.178　42.196　42.718　42.769　42.805　43.020　43.334　43.393　43.394　43.600　43.783　43.794　44.129　44.679　44.822　45.068　45.416　45.614　45.666　45.769　45.814　45.942　46.588　46.705　46.905　47.037
47.282　47.460　47.502　47.549　47.994　48.066　48.269　48.276　48.555　48.624　48.785　48.930　49.072　49.159　49.364　49.544　49.619　49.649

七彩 伍圓（600）
65　120　234　275　373　409　465　518　532　711　728　841　869　942　1.019　1.069　1.082　1.113　1.182　1.199
1.243　1.278　1.672　1.954　1.975　1.988　1.991　1.998　2.146　2.220　2.287　2.344　2.359　2.470　2.480　2.833　2.894　2.930　2.937　3.084
3.389　3.447　3.457　3.490　3.526　3.660　3.685　3.758　4.135　4.143　4.358　4.422　4.425　4.636　4.696　4.767　4.776　4.952　5.003　5.015　5.017　5.171　5.472　5.519　5.653　5.656　5.715　5.803　5.869　5.916　5.931　6.023
6.061　6.242　6.402　6.438　6.576　6.674　6.689　6.764　6.791　6.923　6.949　7.002　7.011　7.075　7.077　7.126　7.157　7.237　7.244　7.305　7.524　7.628　7.657　7.698　7.891　7.970　7.997　8.036　8.045　8.180　8.203　8.252
8.258　8.271　8.381　8.449　8.460　8.469　8.480　8.603　8.632　8.725　8.806　8.852　8.892　9.016　9.103　9.186　9.288　9.353　9.398　9.910　9.958　9.979　9.990　10.002　10.098　10.134　10.216　10.286　10.313　10.325　10.346　10.348
10.438　10.470　10.484　10.697　10.709　10.784　10.852　10.959　10.965　10.979　11.171　11.230　11.277　11.313　11.409　11.652　11.718　11.820　11.887　11.991　12.090　12.146　12.244　12.256　12.368　12.399　12.484　12.517　12.560　12.590　12.646　12.708
12.873　12.874　12.883　12.921　12.962　12.976　13.041　13.061　13.178　13.277　13.370　13.408　13.724　13.775　14.083　14.136　14.412　14.445　14.513　14.730　14.806　14.822　14.854　14.094　15.030　15.177　15.183　15.222　15.391　15.420　15.525　15.619
15.633　15.654　15.665　15.726　15.761　15.789　15.823　15.916　15.938　16.256　16.591　16.731　16.771　16.791　16.965　16.979　17.128　17.231　17.365　17.468　17.531　17.548　17.740　17.850　17.915　17.990　18.235　18.515　18.825　18.867　18.980　19.247
19.253　19.305　19.318　19.338　19.352　19.425　19.480　19.521　19.555　19.699　19.725　19.780　20.168　20.510　20.581　20.720　20.820　20.860　20.867　20.926　20.939　21.022　21.073　21.384　21.669　21.703　21.731　22.060　22.095　22.100　22.102　22.127
22.393　22.575　22.611　22.735　23.079　23.144　23.381　23.416　23.418　23.511　23.681　23.641　23.716　23.836　23.942　23.952　24.127　24.153　24.182　24.226　24.301　24.340　24.496　24.597　24.610　24.622　24.667　24.668　24.768　24.981　25.132　25.220
25.290　25.385　25.444　25.486　25.514　25.522　25.534　25.566　25.808　25.815　25.871　25.916　26.038　26.060　26.150　26.171　26.284　26.295　26.209　26.337　26.353　26.398　26.457　26.494　26.538　26.577　26.658　26.760　26.790　26.809　26.876　26.984
27.125　27.189　27.262　27.290　27.810　27.423　27.487　27.675　27.971　27.993　28.109　28.185　28.261　28.264　28.624　28.669　28.761　28.790　28.950　28.958　28.985　29.065　29.147　29.168　29.191　29.320　29.450　29.524　29.595　29.635　29.671　29.920
29.940　30.173　30.248　30.566　30.621　30.641　30.656　30.744　30.763　30.836　30.956　31.012　31.060　31.135　31.209　31.344　31.383　31.418　31.443　31.539　31.696　31.733　31.788　31.809　31.957　31.962　32.015　32.020　32.029　32.139　32.233　32.257
32.313　32.334　32.351　32.478　32.513　32.698　32.742　32.774　32.848　32.973　33.016　33.042　33.250　33.279　33.350　33.462　33.508　33.538　33.605　33.889　33.904　33.997　33.998　34.246　34.250　34.369　34.379　34.382　34.563　34.627　34.655　34.661
34.681　34.750　34.774　34.989　34.993　35.003　35.125　35.296　35.326　35.395　35.715　35.760　35.764　35.807　35.864　35.876　36.402　36.410　36.414　36.436　36.451　36.485　36.552　36.568　36.590　36.919　36.947　37.133　37.135　37.211　37.380　37.528
37.630　37.741　37.904　38.020　38.163　38.259　38.346　38.369　38.431　38.511　38.789　39.163　39.177　39.195　39.265　39.396　39.418　39.764　39.871　39.882　40.084　40.137　40.198　40.225　40.245　40.275　40.315　40.326　40.672　40.754　40.812　40.867
41.043　41.076　41.191　41.291　41.303　41.305　41.342　41.350　41.379　41.549　41.577　41.635　41.726　41.754　41.869　41.887　41.940　41.950　41.972　42.103　42.128　42.155　42.213　42.311　42.381　42.422　42.565　42.608　42.768　42.816　42.974
43.217　43.251　43.300　43.439　43.446　43.473　43.526　43.608　43.623　43.665　43.679　43.722　43.930　43.967　44.357　44.412　44.569　44.586　44.590　44.638　44.770　44.799　44.882　44.890　44.978　45.119　45.146　45.233　45.403　45.421　45.592　45.640
45.854　46.129　46.173　46.189　46.191　46.193　46.249　46.292　46.420　46.507　46.521　46.814　46.849　47.002　47.207　47.305　47.384　47.412　47.598　47.651　47.685　47.721　47.761　47.793　47.891　47.956　48.159　48.162　48.319　48.320　48.519　48.525
48.538　48.653　[illegible]　48.946　48.978　49.010　49.211　49.240　49.259　49.341　49.396　49.420　49.540　49.583　49.642　49.904

末彩 壹圓（4.999） 末尾番號 8字

ソ聯側、日滿當局の眞意を漸く認識！
十月初旬交涉復活を提議か
停頓の北鐵交涉

【東京國通】北鐵讓渡交涉は殆んど成立すべき時期に達しながら、去る八月十一日突如ソ聯側の日滿兩國の態度に對する認識不足から滿ソ兩國は物別れをして今日に至つて居るがその後各方面より達せる情報によればソ聯側は次の如き意向を抱くに至りつゝあり結局十月初旬迄には交涉復活の提議を滿洲國側に爲し來るべき形勢が顯著となつて來た

一、ソ聯側に於ては廣田外相の爲せる提案並に滿洲國の提出せる讓渡價格は最後的のものに非ずして、幾分の掛値あるものゝ如く觀測して居たがその後廣田外相の提言が極めて眞摯なる意向から爲されたるものなることが判明した

一、北鐵交涉物別れの前後に行はれた北鐵のソ側從業員逮捕が滿洲國側の政策的立場から爲されたものの如く觀て居たソ聯當局も最近に至り全く滿洲國の純粹なる司法權の發動に基くものにして何等政治的意襲が介在せざることを諒承するに至つた

一、從つて同交涉が前回物別れとなつた際に、ソ聯側が逮捕されたソ聯從業員の釋放を條件として交涉再開を提議したと異り、今回右逮捕問題とは全然別個に交涉復活を行ひ得る情勢となつて居るものの如くである

恩給法改正實施で 卅萬圓浮かん
恩給亡國の聲近く解消か

【東京國通】恩給法の改正實施に依つて恩給外の所得の多い者に對しては恩給の一部を停止することになり十月給與の分から實施することになつたが、現在迄に確定した分は

‖停止‖される人員が八百二十九人で此の外に朝鮮、南洋諸島などに對し照會中のものが四十件、大體九百人近くになる見込みである、恩給の一部を停止されるのは恩給一年額一千圓を超へる者で而も恩給外の所得が五千圓を超へてゐるものであつて、今回確定したものに依ると恩給外所得の一人當り平均は一萬二千七百圓であり而して恩給一部停止金額は廿九萬圓乃至卅萬圓になる見込みで恩給法改正當時の見込み額廿萬圓に比し約五割の增加である、停止額の一人當り平均は三百四十一圓であるが停止額の最高は清浦奎吾伯の千二百圓で最低は一圓と言ふのもある、また恩給外所得の最も多い人は四國地方の舊藩主である某侯爵の十八萬一千圓である

‖恩給‖の最も多いのは山本權兵衞伯逝きし後は某伯爵の六千圓である、尙今回の恩給法改正を財政上からみると豫想外の好成績で昭和七年度は五百五十萬圓に達した、恩給の自然增加が改正法實施の初年度たる八年度は二百七十萬圓の自然增加に喰止める事が出來たので兩三年を出でずして恩給亡國の聲は聞かずに濟むであらうと政府では氣をよくしてゐる

山本少將の携行する 軍縮訓令案內容

【東京國通】山本少將へ携行さすべき我が訓令案は閣議で決定した對策を基礎として外務、海軍兩省で作製中であるが、十八日には岡田首相より手交し得る模樣である要旨左の如し

議題はロンドン條約のみならず華府條約も併せて議題とす、政治問題は議題とせず、會議で主張する我が軍縮案

一、今の艦種別差別を設ける比率主義の打破

一、新軍縮方式は各國一率共通の最大保有量を設定し、右量內で國情に應じ自由建造を認む

一、艦種別制限としては攻擊的の艦種全廢か縮少を行ひ且つ各國別最大保有量の內に於ても攻擊的武器の大縮少を先決的に要求し尙我が要求が容れられる場合は右縮少に率先して應ずる

獨新重爆機建造 時速四百キロの優秀機

【ロンドン十六日發國通】サンデータイムス所報によればドイツは時速四百キロ、五百瓩の爆彈を載んで千八百キロの航續力を有する恐るべき爆擊機を建造した

米海軍の壯擧 桑港比島間 飛行決行

【サンフランシスコ十五日發國通】新聞の報道によればアメリカ海軍では今回サンフランシスコ、フイリツピン間の太平洋橫斷飛行と云ふ世界航空史上劃期的壯擧を計畫して居ると、使用機は精銳な爆擊機で多分十二月頃決行される模樣である

シャム經濟省 顧問に 邦人採用か

【バンコック十五日發國通】十五日シャム國經濟省では在來同省顧問として歐米人を採用して來たが近來シャム政府の親日氣運が濃厚となつた結果今回契約期限完了により解任された前任顧問クリスチヤンソンの後任として日本人顧問を採用すべしとの議論が擡頭しつゝあり某所で目下審議中であると確聞する

滿洲國辭令

法制局參事官 都富佃
敍薦任二等 法制局參事官 陳建
敍薦任三等 法制局參事官 飯澤重一
同 田村仙定
敍薦任四等(各通) 法制局事務官 賀嗣章
敍薦任五等 法制局統計處事務官 向井俊郎
任法制局統計處理事官 敍薦任二等 法制局統計處事務官 橫田猷太郎
同 江崎三雄
任法制局統計處理事官 國都建設局事務官 江崎猛
敍薦任四等(各通) 國都建設局事務官
任國都建設局理事官 敍薦任三等 國都建設局事務官 草地一雄
任國都建設局理事官 敍薦任四等 國都建設局技正
同 鐘ケ江次作
任國都建設局技佐 太田賓愛
敍薦任五等(各通) 國都建設局技正 松本進
任國都建設局技佐 敍薦任六等 國都建設局技正 伊地知綱彥
任國都建設局技佐 敍薦任五等 國都建設局技正 高橋勝年
同 奧田勇
任國都建設局技佐 敍薦任六等(各通) 國都建設局事務官 向井正
同 呂作新
敍薦任五等(各通) 國道局事務官 大迫幸男
任國道局總務處長技薦任二等 國道局事務官 邱任元
任國道局理事官敍薦任二等 國道局事務官 小原二三夫
同 房川進一
任國道局理事官敍薦任三等(各通) 國道局事務官任敍薦任四等 柴田一勝
任國道局理事官 國道局事務官 島原集一
同 國道局理事官敍薦任五等 德田茂二
任國道局技佐敍薦任四等(各通) 國道局技正 何壽祥
任國道局技佐敍薦任五等 國道局技正 辻川勝雄
任國道局技佐敍薦任四等 國道局技正 梅澤修平
任國道局技佐敍薦任五等 國道局技正 高野宗久
任國道局技佐敍薦任六等 國道局技正 津田賢次
同 國道局技正 米田正文
任國道局技佐敍薦任五等(各通) 國道局技正 東城源三
任國道局技佐敍薦任六等 國道局技正 鯵坂積
任國道局技佐敍薦任四等 國道局技正 野村義孝
同 國道局技正 坂本信治
同 國道局技正 樋口清
任國道局技佐敍薦任六等(各通) 國道局技正 金山直藏
任國道局技佐敍薦任四等 國道局技正 横川憲太
任國道局技佐敍薦任五等 國道局技正 內田弘四
同 國道局技正 田中雄九郎
任國道局技佐敍薦任六等(各通) 國道局技正 月成鼎輔
敍薦任一等 國道局技正 相馬龍雄
敍薦任二等 國道局技正 後藤憲一
任興安總署總務處長 敍薦任二等 白濱晴澄
任興安總署政務處長 敍薦任二等 壽明阿
興安總署事務官 川口淸次郎
同 任興安總署理事官敍薦任四等 靑木英三郎
(各通) 興安總署事務官 小島文友
任興安總署理事官敍薦任五等 興安總署事務官 坂水梧郎
任興安總署理事官敍薦任三等 興安總署事務官 瑪尼巴達喇
任興安總署理事官敍薦任五等 興安總署事務官 那木海扎布
同 和博藹敦
任興安總署理事官敍薦任六等(各通)

滿鐵囑託靑村中佐轉任 後任は高崎中佐

【大連國通】滿鐵囑託將校靑村中佐は陸軍砲工學校敎官に轉任、後任には同校高崎中佐が任命された、尙靑村中佐は兩三ケ月の豫定で歐米へ出張の筈である

中央部、關東軍 凱旋者論功行賞

【東京國通】陸軍では近く中央部と關東軍司令部の凱旋者の論功行賞の調査を行ふが重なる顔觸れは南大將が旭日桐花章、本庄、荒木、林、眞崎の各大將は旭日勳一等、本庄大將には更に功一級、森中將には旭一、功二級、二宮中將には旭一を、小磯中將は旭日章功二級、柳川中將に瑞一を、元關東軍參謀長三宅中將には旭二功二級か三級を授與されるものと見られる、これと別に荒木、本庄兩大將には男爵を奏請される見込みである

ソ聯の聯盟加入は 愈よ確定的
內部に暗默の反對を物語る 亞國等三國の棄權

(ジユネーヴ十五日發國通)ソヴイエート聯盟加入は十五日ソヴイエート政府の招請受諾によつて愈よ確定的となつたが、同日夜の非公開理事會は全會一致を以てソ聯邦聯盟加入の曉は之を常任理事國とする事を正式に決定した、唯右決議の際アルゼンチン、ポルトガル、パナマの三國が棄權した事實は非常に注目された即ち聯盟理事會の決議は全會一致を必要とするところから右三國は公然たる反對投票を差控へたものと信ぜられるがこの事實はソヴイエート聯邦に對する招請狀署名が總會出席國の三分の二即ち必要なる最少限度であつた事實と睨ひ合せて、今日尙聯盟內部に相當暗默の反對が存在する事を物語るものとせられてゐる

在滿機構改革に
上院樞府政黨方面に疑義
實施迄曲折を豫想

【東京國通】さしももみにもんだ在滿機構改革問題は表面一段落を告げたが、政界各方面では寧ろ今後の處置に種々な困難が伏在するとの見解が有力に行はれてゐる、即ち重臣方面始め樞府、上院、政黨方面では在滿機構改革問題には岡田首相の政治的裁斷は必ずや文治方面の要請をも容れて調節裁斷されるものと首相の手腕を期待したるに對滿國策上の重要なる責任の地位は大部分軍部によつて占められる結果となつたので、岡田首相への不滿は相當深刻なものが內藏された模樣である、而も豫算關係でも相當の困難が豫想されて居り、樞府方面でも官制上疑義を有する向もあるので、本問題の實施迄には尙幾多の難關が橫はるとて注目されてゐる

改革實施期
陸軍、可及的速かなるを要望
一部でも年內の希望

【東京國通】陸軍では在滿機構改革案の實施期は可及的速かなるを要望しその一部にても年內に實施するべきであるとの意向を有して居るが、同改革案實施にあたつては全般的に陸軍の關係するところとなり並にこれに關與する人事關係に於ても

一、對滿事務局總裁(大、中將)若くは(中、少將)陸軍現役武官を充てる

一、對滿事務局事務官(數名)

一、大使館行政事務局事務官(數名)の選定を必要とする、更に

一、關東憲兵隊司令官は警察部長を兼任し警務の統一指揮にあたる

一、關東軍交通監督部長は監理部長を兼任し滿鐵及び日滿電信電話會社を監督するため今後關東憲兵隊司令官並に交通監督部長の職制は一層重大となるのでその人選には最も重きを置くと共にその下に人員の增員を必要とすることになる

改革案實施に伴ひ陸軍人事に相當廣汎の異動を必要とするため林陸相は近く十二月の定期異動の詮衡にあはせてこれ等人事の詮衡に着手することになつた

改革案の特長

【東京國通】閣議決定の在滿機關改革案の特長は

一、指導監督を總理に置き在滿機關との關係が單一合理化される

一、拓務省の發言權の縮少により政黨の對滿影響が封ぜられる

一、陸軍の權限增大に論議を見てゐるが陸軍としては之以外に對滿問題解決法なしと確信して居り尙之に依り文官排擊を期するものでなく行政事務局長に現役將校を充てると爲せしは現役將校の獨占を目的とせず適當な文官を得ざる場合に補充せんとするものなので愼重協議の上文官人選の意企ありと爲してゐる

四平街署でも 拓務案支持 決議

十三日四平街署では各署と同樣同署樓上で豬苗代署長以下全署員集合し大會を開催し滿場一致で左の如き宣言、決議を可決し菱刈長官、在東京大塲警務局長、各省大臣その他要路宛寄處方を打電した

宣言

中央に於て審議せられつゝある在滿行政機構改革案は政治形體の分野を明にし文治行政の確立外交官の內政干涉排除附屬地行政權確保並に關東州內外同一體系の行政保持を基幹とする拓務省案は最も現實に卽し在滿同胞の輿望も玆に存し吾人亦其の採擇を堅く信じて疑はす只管上司に信賴し互に輕擧妄動を戒め本務に精勵し來りたる處最近東電並に各情報を綜合するに中央の形勢は吾人の期待に全く相反する改革案の決定を見んとする緊急の事態に在り是れ正論と民意を無視せるものにして誠に痛恨に堪へさるのみならず軈て帝國の對滿政策を誤り延て國家百年の大計を危殆ならしむるものにして到底默視するに忍ひさる處なり

於玆四平街警察署職員一同は救國の純情抑へ難く敢然之か排擊に努め飽く迄初期の拓務省案を支持する堅牢不拔の信念を內外朝野に披瀝し帝國對滿政策をして百年の計を誤らしめさらむことを期す 以上

決議

本日在滿政治機構問題に關し署員大會を開催し左の事項を決議す

吾人は職を賭するも公正妥當なりと信する拓務案を絕對支持し其の貫徹を期す

昭和九年九月十三日

事變記念日休刊

十八日は滿洲事變三周年記念日につき十九日附夕刊だけ發行十九日附朝刊を臨時休刊致しますから御諒承下さい

比島の關稅引上げ 五割乃至十割
少數品目に十五割

【マニラ十五日發國通】對米特惠待遇を目的とする比島關稅引上案は現在起草委員會の手で起草中で內容は嚴秘に附されて居るが、新聞の報道によれば引上率は一般に五割乃至十割で極く少數の品目に對して十五割の引上げが行はれるとの事である、これに對し比島總督は或商品に對する關稅の引上げを禁止し乃至引上率を削減する權利を附與されて居ると傳へられて居る、右に關し起草委員會では未だ起草が完了して居ないと語つたのみで新聞紙報道の當否に就ては言明を避けて居る

その日〱

あす滿洲事變三周年記念日を迎ふ、然り三年前のこの日彈煙全滿を覆ふたのである □ 祭典執行に當りて先づ地下に眠る幾百千の英靈に滿人と共に合掌す □ ソ聯今ごろになつて漸く迷夢から醒め北鐵再涉開催を提議うつかり乘るべからず □ 恩給法改正實施の成績意外に良好、第二段の改正に定年法を提唱 □ スポーツの秋、世界新記錄續出、產業日本の進出にも似て昭和躍進の日本の姿朗か

人事往來

▲森部少將(豫備役)十六日午前九時發大連へ
▲小林少將(駐滿海軍部司令部)十六日午後四時三十分發旅順へ
▲藤山少將(○○部隊長)同上奉天へ
▲ソロモン、スキデルスキー氏(駐哈ポルトガル領事)十六日午後三時二十五分着哈市から、同日午後四時三十分發奉天へ
▲森峰一氏(代議士)十六日午後七時三十分着大連から
▲島倉大佐(奉天兵器廠長)十七日午前八時三十分發哈市へ

團体

▲樺太福助社員十二名十七日午後八時十五分歸京哈市から新京ホテル投宿十八日午後四時三十分發南行
▲島根縣移民團十名十七日午後六時五十五分來京扶桑旅館投宿十九日午前八時三十分發哈市へ
▲八幡野球團十四名十七日午前六時來京同日午前八時三十分發哈市へ十八日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行
▲新潟縣教育會團十三名十八日午後四時來京豐屋投宿二十日午前八時三十分發哈市へ二十一日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行
▲新潟縣會議員七名十八日午後九時三十分來京新京ホテル投宿二十日午前八時三十分發哈市へ
▲高野山慰問傳導團十四名十八日午後三時二十五分歸京哈市から

海外經濟

倫敦銀塊 [illegible]
同先物 [illegible]
紐育銀塊 [illegible]
孟買銀塊 [illegible]
米英爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]
スチール株 [illegible]
アナゴンダ株 [illegible]

▲米棉 現物・十月限・十二月限・一月限・三月限・五月限・七月限 [illegible]

▲上海標金 昨日休會 本日寄 步値 本日カラ海關金立に變更

▲上海日本向 十一月限 十二月限 [illegible]

▲上海倫敦向 賣値 買値 [illegible]

▲上海紐育向 賣値 買値 [illegible]

▲大連金鈔票 現物 寄付 步値 引 [illegible]

各地市場

▲大阪株式 大株新 同新 鐘紡新 [illegible]
▲同短期 大新 鐘新 東新 日產 [illegible]
▲大連株式 五品 先豆 新 [illegible]
▲奉取 [illegible]
▲大阪三品 滿取新 東新 大新 日產新 鐘新 滿鐵 [illegible]
▲仁川期米 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限 二月限 三月限 [illegible]
▲大連特產 當限 中限 先限 [illegible]
▲大連上海向 現物 [illegible]
▲大連煙台向 [illegible]
阪神日米爲替 第一回 [illegible]
安 高 出來高 大連銀大洋 [illegible]

新京市況

大豆 袋込 八月限 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限 [illegible]
豆粕 現物 九月限 十月限 十一月限 十二月限 [illegible]
豆油 現物 九月限 十月限 十一月限 十二月限 [illegible]
高粱 現物 八月限 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限 [illegible]
錢鈔 先物 寄付 引値 九月廿八日 鈔票對金票 出來高 十月十三日限 鈔票對金票 出來高 五萬六千圓 八萬一千圓
特產 先物 先物混保大豆 寄付 引値 十一月限 出來高 一車
錢鈔 金票對國幣 金票對鈔票 國幣對鈔票 國幣對現大洋 [illegible]

思出の滿洲事變 あす恰も三周年
午後十時全市民一齊默禱 記念行事かずく

想起せよ

あすは思出の九月十八日、本年は恰も事變後三周年を迎へて一層盛んな記念行事がなされることになつた、この日の行事としては午前十時から新京神社で記念祭、午後七時から神社境內で記念講演と映畫會、南嶺寬城子戰歿者慰靈、傷病兵慰問、戰跡訪問マラソンその他があるが事變突發時刻の午後正十時を期して三十秒間、自動車、馬車、その他諸機關一齊に運行を停止し、全市民齊しく默禱を捧げることになつてゐる、この間汽笛サイレン、鐘等を一齊に吹き鳴らし、全市電燈を明滅して市民の注意を喚起する筈で、この日こそ日滿一體、事變の重要性を再認識し更に緊張勇往すべき決意を固うするの日なのである

盛んな記念祭
午前十時から新京神社で 各團体擧つて參列

滿洲事變三周年記念祭は慰靈祭を兼ねて、十八日午前十時から新京神社內で執行される當日は軍隊、各學校、各團体その他一般市民多數參列の下に

一、祓式、二、降神式、三、獻饌、四、齊主祝詞奏上、五、玉串奉奠、六、撤饌、七、昇神式

の順序で行はれるが、菱刈軍司令官、小林海軍部司令官、鄭國務總理その他も參列してそれぞれ、玉串を奉奠する、玉串奉奠の順序は左の通りである

齊主、主催者、關東軍司令官、全權大使、關東長官、駐滿海軍部司令官、滿洲國々務總理大臣、遺族代表、官民代表、滿鐵代表、特別市長、在鄕軍人聯合分會代表

なほ參拜の順序は左の通り

午前十時—同二十分軍隊▲十時二十分—同二十五分在鄕軍人▲十時二十五分—三十分青年訓練所▲十時三十分より中學校、商業學校、高等女學校▲午前十一時—十一時十分—同十五分國防婦人會▲十一時十五分同二十五分婦人聯盟加入各團体▲午前十一時二十五分以後、其他の各團体

記念放送

十八日の滿洲事變記念日にあたり新京放送局では滿洲事變三周年記念の夕として同日午後六時半から左記中繼放送を行ふ

六時三十分東京九段軍人會館より廣田外相、林陸相、鈴木陸軍大將の記念講演▲八時司令官々邸より菱刈軍司令官の記念講演▲八時十分奉天より關東軍司令部附土肥原少將の講演▲九時から四戶新京在鄕軍人分會長の事變當時の思出▲九時三十分奉天より土橋森氏の事變回顧談

曙町禪宗大正寺 戰死者供養

市內曙町大正寺では十八日午後一時から觀音會例會、同三時から南嶺寬城子戰死者三周年追弔會を同寺境內供養塔前で執行

大正寺の 彼岸會法要

來る二十一日から秋の彼岸に入る　市內曙町大正寺では左の通り彼岸會法要を營む

一、九月二十一日午後一時より—彼岸入法要（各家先祖供養）
一、同二十四日午後一時より—歷代天皇尊儀法供養
一、同二十七日午後一時より—彼岸結願法要、十方信者靈川講員、觀音會員、各家先祖供養

講演と映畫會
午後七時から開催 日滿市民の來場を歡迎

記念講演と映畫會は軍、地方事務所、協和會の共同斡旋によつて、十八日午後七時から新京神社境內（雨天の時は商業學校講堂）で開催される講師並に演題は左の通り

△南嶺戰鬪に就て　四平街獨立守備隊　步兵中尉　出雲二作氏
△滿洲事變の思出　新京在鄕軍人聯合分會長　退役步兵大尉　四戶友太郞氏

また上映のフキルムは

一、恭迎秩父宮殿下　三巻
二、正義は强し　八巻
三、日本　五巻
四、國歌　一巻

で入場一切無料、日滿市民多數の來場を歡迎する

市民代表 戰蹟弔問 傷病兵も慰問

新京市民を代表して南嶺寬城子戰歿者慰靈のため、十九日南嶺へは荒木時局後援會長、また同日寬城子へは小澤區長代表が時局後援會役員として參拜それぞれ花環を捧呈することになつてゐるが、十八日は時局後援會役員ら新京衞戍病院に入院中の傷病兵を親しく慰問するはずである

戰蹟訪問競走
あす午後二時から 各方面から參加者が殺到

第三回寬城子、南嶺戰蹟マラソンリレー大會はいよいよ十八日午後二時から決行されるが、各出場選手は當日午後零時半までに集合

（第一）驛前、寬城子（間第二）寬城子、滿電間（第三）滿電、南關間（第四）南關、南嶺間（第五）南嶺、南關間（第六）南關、驛前間

以上六コースで參加チームは室町校高等科兒童四チーム、地方事務所、青年訓練所、常盤チーム、關東廳出張所、大同學院、新京チーム、普通學二チーム、滿電、鐵道北商業學三チーム、需用處二チーム、新京警察署、新京アトレチック倶樂部、金泰洋行、市中鷄殿組以上二十三チームのほか、當日參加申込多數ある見込で、頗る盛況を豫想されてゐるが參加者には左の賞牌が授與されることになつてゐる

△一着　長春体育協會優勝旗　栗原領事カップ
△二着　北滿日報社優勝旗、新京体育聯盟盃
△三着　大阪朝日優勝旗、金市長盃
△四着　青年會優勝楯
△五着　長春体育協會盃

外副賞一着より二十着まで全參加チームにはそれぞれ記念メタル贈呈

運動

小池百、二百平泳に 世界新記錄
最終日の水上大會

【東京國通】十六日最終日の全國學生水上競技大會に於て慶應の小池君は左の如く二つの世界新記錄を出し水泳日本の爲に萬丈の氣を吐いた

△百米平泳一分十三秒八（長水路世界最高記錄）
△二百米平泳二分四十三秒（長水路世界新記錄並に大會新記錄）

驚異的世界新記錄 八百自由型に

【東京國通】十六日の學生水上競技大會第三回八百米自由型決勝に於て第一日に世界記錄を作つた牧野選手は立教の根上選手と猛烈に競合つた結果十分一秒二の驚異的世界新記錄を作つて優勝し、根上も亦十分八秒四の世界新記錄を以て二着となつた

日布對抗 レスリング 日 五試合全勝

【東京國通】ハワイ對日本の對抗レスリング試合は十六日より日比谷公會堂で擧行されたが日本軍力戰しハワイ選手五名共敗れ日本は五對〇で優勝した（何れも判手勝）尙この全勝は我がレスリング界の一段の向上を示すものと注目される

立教勝つ 對法三回戰　4A—2

【東京國通】法政對立教第三回戰は四A對二で立教勝つ、スコア左の如し

法政	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
立教	0	0	0	1	0	0	2	1	A	4A

明治勝つ 對帝三回戰　9A—3

【東京國通】リーグ戰明治對帝大三回戰は九A對三で明大勝つ

△スコア

明大	4	2	1	0	0	0	1	1	A	9A
帝大	0	0	1	0	1	0	0	1	0	3

新京組優勝 全滿硬式庭球

滿洲帝國網球協會主催全滿硬式庭球選手權大會はハルビン新京、奉天に於て夫々各地の豫選大會を了へシングルス、ダブルスとも各地の優勝者新京に集り十五日より西廣場滿鐵コートに於て華々しく決戰の幕を開いた、十六日はシングルス、ダブルスとも決勝戰で午前十時ダブルス、午後二時シングルスの決勝行はれ左の如きスコアにてダブルスは新京（原田—馬場組）シングルスも同新京原田優勝、夫々本年度の全滿選手權を獲得協會カップを授與され三時半閉會した、尙原田は新京國務院需要處在勤よく知られた優秀なプレーヤーである　スコア左の如し

△ダブルス
原田・馬場（新京）3—6 6—2 6—1 6—3 カチヤウーノフ・呂泰（ハルビン）

△シングルス
原田（新京）6—0 6—4 6—2 馬場（新京）

日米對抗競技
米國の堅陣を敗り日本優勝

【甲子園國通】甲子園に開催された日米對抗競技は第一日第二日を總計して日本得點七十七點五、アメリカ七十五點五で結局日本は二點を勝越して美事優勝、神宮外苑に於る日米對抗の雪辱を爲した

日米對抗陸上 第二日成績

【甲子園國通】日米對抗陸上競技會第二日は十六日午後一時半から甲子園グラウンドで擧行された、結果左の通り

△四百米　1ホーンボステル（四九秒二）2グリーン（四九秒四）3今井（四九秒九）4三柳
得點　米七、日三
△砲丸投　1ダン（一四米六二—日本國際新記錄）2高田（一三米八六—日本新記錄）3アンダーソン（一三米七三—日本新記錄）4西村（一三米一四）
得點　米六、日四
△百十米高障碍　1村上（一四秒六—日本新記錄）2グッド（一四秒八—參考記錄）3清水（十四秒八—日本新記錄）4クラーク
得點　米四、日六
△走高跳　1朝隈（二米—日本新記錄）2マーティ（一米九五）3矢田（一米九四）4クラーク（失格）
得點　米三、日七
△二百米　1メトカーフ（二一秒四）2吉岡（二二秒二）3パーソンス（二二秒三）4鈴木
得點　米六、日四
△千五百米　1カンニンガム（三分五八秒四—日本國際新記錄）2田中（四分一秒四—日本新記錄）3青地（四分五秒四）4クローレイ
得點　米五、日五
△鐵槌投　1フエーバー（五一米一六—日本國際新記錄）2阿部（四八米五三—日本新記錄）3塚本（四五米六一）4アンダーソン（三八米三六）
得點　米五、日五
△三段跳　1大島（一五米八二—世界新記錄）2原田（一五米七五—世界新記錄）3クラーク（一一米一〇）4ウイルキンス（棄權）
得點　米二、日七
△スエーデン繼走　1日本チーム（一分四七秒五、日本國際新記錄—吉岡、谷口、三柳、今井）2米國チーム（一分五〇秒四、パーソンス、メトカーフ、グリーン、ホーンボステル）
得點　米二、日四

モヒに呪はれた 年增女の盜み
元滿鐵醫院の附添婦

モヒにのろはれた年增女が盜みを働き遂に捕はれの身となつた—北海道生れ元滿鐵病院附添婦平田キミ（四四）は東三條通中市醫院に十六日午後八時から同九時の間同室に入院の日本橋通田中サツキさんの寢台に敷かしてあつた蟇口から現金十圓を拔き取り便所に隱匿し何喰はぬ風を裝ふてゐたが新京署刑事に發見逮捕され取調べたところ前記の犯行を自白するとともに同人が滿鐵病院附添婦中モヒの買入れに窮し患者の蟇口から前後二十回に亙つて拔取つた外同僚の衣類を竊取し入質したもので被害二百余圓である

寬城子に 强盜

十六日午後九時三十分ごろ寬城子六十四號荷馬車頭揚富德（四三）方へ四名の拳銃强盜が押入り內一名が見張をなし三名が揚の寢室に迫り拳銃を突付け脅迫し金品を强要したが屆せず賊三名に飛ひかゝり大格鬪中一名の賊は揚のすきに乘じ拳銃を發砲腹部に貫通銃創を負はした驚いた揚の妻王氏（四二）が戶外に飛出さんとするを見張中の一名が發見發砲し腹部、肩先、背部に貫通銃創を負はした末、同女が胴巻に入れてあつた現金五百圓を强奪逃走した、屆出に接し寬城子警察署では直に全署員の非常召集を行ひ犯人捜査に努めたが逮捕するにいたらなかつた

滿洲屋旅館 また名古屋ホテルに

市內三笠町二丁目二番地滿洲屋旅館は從來滿鐵が經營してゐたがさる十六日からハルビン名古屋ホテルの遠藤タケさんが引繼いで商號も名古屋ホテルと改稱して引續き旅舘營業を繼續する、なほ同旅館は元々明治四十三年開業早々遠藤さんが名古屋館と稱して旅館營業をしてゐたものを昭和三年十月に滿鐵に引繼いだものであつた

新潟縣移民花嫁 一行着京

寒くなつて行く北滿の野を指して雄々しくも進出する花嫁隊が十六日午後四時京圖線で到着した、佳木斯屯墾隊の新潟縣人の花嫁團一行で、迎へに馬場廣松氏以下總員十八名は十三日新潟港發清津を經由して來たものである、一行の中には家族二組、子供七名あり佳木斯の父の許に向ふもので殘りの六名は新婚の花嫁で其中二人は佳木斯に待ちうける未だ見ぬ夫君の許へ向ふ途中である、尙一行中には我子と共に暮すべく遙ばるの旅をして來た七十歲のお婆さんが一人交つてゐる、未だ見ぬ夫君の許へ向ふ酒井タケ子さんは

私達は歸らない決心でやつて來ました、車窓から見た滿洲の野が手を入れずほつたらかされてゐるのには驚きました、淋しいとはちつとも思ひません

と新生活への希望をけなげにも語つた、尙一行は新京に一泊十七日午前八時發南部線で北行する

明日から 第二日競馬は

新京賽馬倶樂部秋季第二次賽馬第一日十五日は雨で中止十六日は別項の通り大賑ひであつたが第二日十七日は前夜大降雨で往還ならびに馬場泥濘甚しきため延期、十八日、十九日各午前十一時から繼續開始に決定した、大連、安東その他から同好者が大擧して來て居り每日十二レース、出場馬百余に上り例によつて盛況を見せるであらう

東京市電の 罷業休止聲明
强制調停發令奏効 十七日始發より一齊就業

【東京國通】十五日强制調停發令の際藤沼總監から罷業に對する善處を求められた東京交通勞働組合首腦部では徹宵協議の結果愈々休職を決意し十六日午前十一時半熊本委員長から罷業休止の宣言を發表し從業員一萬四百名は一齊に十七日の始發から就業する事になつた、茲に罷業開始以來十三日目に漸く市電は常態に復することゝなつた

農安、扶余境を ペスト疫區

既報の如く農安縣には本年多數のペスト患者が發生し現在の死亡者は三十七名とされ更にこの程扶余縣界吉拉吐七家屯方面にもペストが發生し二十余名が死亡したとの報告が民政部にあつたので民政部では直ちに再査したところ事實であることが判明したので農安扶余の兩縣境をペスト疫區域と指定し嚴重防疫に努めることとなつた

廿一日から一週間 手小荷速達週間
鐵道事務所のサービス研究

最近人口の增加に伴つて沿線各驛とも手小荷物の到着配達數が激增し一方新京を始め主要都市の發展によつて町名の增加、改廢その他居住者の移動で配達に支障を來してゐるのに鑑み新京鐵道事務所では速達方法を研究して旅客及び荷主のサービスの實をあげるやう左記によつて二十一日から二十七日まで一週間に亙つて管內一齊に手小荷物速達週間を施行する

一、荷卸、切符類の整理など配達準備に要する時間の短縮を計ること
一、配達區域の町名番地通路驛からの距離、所要時間及び配達順序など精密に調査すること
一、配達荷物の滅失毀損汚損など事故の絶無を期する
一、屆先を精密に調査し持戾荷のないやう

その他詳細に調査實施すると

なほ從來の規程では配達荷物が到着して一晝夜中に配達することゝなつて別に配達の順序などは規定されてなくこれでは旅客に對するサービスとして面白くないので各驛の事情に則してその日中に配達すべき到着列車を指定して該列車で到着のものは必ずその到着順に配達するを本則として旅客の手荷物、身廻品や鮮魚蔬菜類及び旅客から特に速達を要望されたものは到着と同時になるべく速かに配達することになつた

中谷時計店新築

中谷時計店新京支店並に秋林洋行新京支店では過般來日本橋通十七番地に新築中のところこの程竣工し近日華々しく開業することになり十六日午後六時から有志多數をヤマトホテルに招待し盛大な披露宴を張つた

川北にあらず 北川電氣

十七日附夕刊池田需用處電氣主任が電機器具商から一萬二千餘圓を恐喝詐欺收賄した事件の內容中、新京祝町川北電機商會支店とあるは北川電氣工務所出張所の誤ならんと川北電氣からの申込により訂正

仙人掌

▲去る十五日、外交部大臣主催の友邦日本滿洲國承認二周年祝賀園遊會の余興は料亭曙の出演した長唄伊勢音頭が好評を博した▲建設途上にある國都のまん中、外交部廳舍の屋上、紺碧の秋空高く張り渡された萬國旗の中に殊に鮮かな日滿兩國旗の下に設けられた舞臺▲さす手、ひく手もおもしろく……その妹と背のむつまじく堅い約束變らじと扇の要末かけて、今宵扇のその嬉しさに、云ひよる顏の檢扇と、女扇の口紅かけて、酒色見するあどなさに、胸の踊りの舞扇、などゝ今日を晴れと唄ふ舞ふ▲ところで並みゐるお歷々のうちでも曙の妓に交渉をもつ人々は擧動で知れたからおかしい▲歌の文句も皮肉にきこへる…情の通ふ君達の、心まかせに紐ときて、上の下のと取る手も狂ふ、ヨイヨイヨンヤサ…聽いてゐるとくすぐつたかつた……

けふの銀相場

金票對國幣　一二三圓[illegible]錢
金票對鈔票　一三三圓八〇錢
國幣對鈔票　九二圓二〇錢
國幣對現大洋　九六圓〇〇錢

新版江戸八景（上演禁止）

行友李風氏作
鏡銀平他二氏畫

一六六
江戸職人と吉原
一二四　高義生

さうすれば名刀を帶びて深夜、昇開することは、一種の賊をおびき寄せると同時に、自ら死地に入るも同じである。

進んでこの危險を冒さうと考へた運平も、省みて慄然とせずにはゐられなかつたのだ。

問題は自分が勝つか、賊が勝つかである、賊が自分以上の者であるか、或ひはまた自分の腕前が賊以上であるかによつて決する。

運平は武術に對して十分の自信をもつてゐた。

しかし怪賊の腕がそれ以上でないとはいへない。

彼は血氣の勇者であつたが、この最後の手段を實行するために、光を求めた。

幸ひに妻子のない氣安さは、彼に決死の勇を與へた。

その夜長光を腰に帶びて家を出た。

柳原にかゝつたのは十時近くであつた。

夜更けの風は身にしみ、無數の星屑はきらめいてゐた、人通りは絶えた、折々犬の吠える聲が遠く聞えた。

彼は橋の袂に立つた、そして暗い水の面を眺めた、舟が幾艘もかかつてゐた。

けれども其處にも何の音もなかつた。

顔を上げると、すつとした光りが眼を掠めた。

それは音もなく空の果に消える流星であつた。

「かうして當もなく歩いてゐる所で、いつ出會ふともわからないだが捕者が怪賊を探すと同時に、怪賊の方もまた當てなしに歩いてゐることだらう、それも仕方がないが、かうして氣長に毎晩歩いてゐるうちにも、いつか賊の出る方へも行き合すことになるだらう」

かう思ふと、彼は今までの緊張した氣持から放たれた、そしてぐつと空を仰いで大息をした、ブルッと靈氣を感じた。

そして何の氣もなく振返つた時、そこに一人の男が彼の方を窺つてゐた。

彼の心は躍つた、ハッとしたけれども、すぐそれを抑へる勇氣を感じた。

自然その手は、腰の長光に行つた、その時、

「西野の旦那ぢやございませんか」

豫期しない言葉と共に、彼の前に近づいた。

平氣で頬冠りした光風の町人である。

彼は刀を拔かれたやうにそれを

以前の苦戰を體驗した。しかし、彼自身の職務に對する熱誠と、怪賊の横行に對する反抗心は日増しに強くなつて行つた。

そして遂に命を投げ出さうと決心した。

「虎穴に入らずんば虎子を得ずだ。賊の兇刃に斃れゝばそれまでのこと、わが武藝の拙なさと諦めるほかはない。また幸ひに命を全うし得たならば、必ず得る所がある。たとひその時賊を召し捕らなくとも、かならず賊の緒口が得られるに違ひない。手段などは何でもない、身を以て防げばいいのだ」

相手を負かして即座に召捕ることが出來ようなどゝは、彼は考へられなかつた。

しかし、たとひそのために痛手を受け、佩刀を奪はれてもせめて賊の姿さへ認めればいゝ。

それだけで十分である、またその位の事は出來るといふ自信をもつてゐた。

火曜　壬辰　大安　危　翼宿
九月十八日　舊八月十日

●一白の人　内輪事につき苦勞多き日商賣取引には無事　甲と辛と亥が吉
●二黒の人　何事にも手出しせず常業を守れ移轉旅行凶　丙と癸と丑が吉
●三碧の人　目上の者より見放さるゝ事あり誠實が肝要　甲と乙と亥が吉
●四緑の人　樂觀は許されねども萬事に細心なれば吉し　甲と乙と辛が吉
●五黄の人　從來の心配事も重荷を卸すが如く樂となる　丙と丑と寅が吉
●六白の人　節約は繁榮の基誠實努力は幸福の根となる　丁と癸と寅が吉
●七赤の人　喜びの重り至らんとする日熱心精勵すべし　巳と丑と艮が吉
●八白の人　他の誘惑に陷らざる樣思慮堅固に勉むべし　丙と丁と丑が吉
●九紫の人　諸事有利に轉向せんとする日起業計畫等吉　甲と申と辛が吉

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

本紙夕刊共八頁

本紙 一部五錢 一ケ月一円
定價 郵稅 一ケ月十五錢
廣告料金 普通一行一円三十錢 特別二円五十錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 永越內之介

想起せよ九月十八日

事變記念日を迎へ感激更に新た

東洋平和の礎石を築いた日、けふ三度び

血と煙の生々しき思出は續く

勃發の當然性は語る

想起せよ九月十八日！極東否世界の動向に一新紀元を劃し、世界青史に燦然たる一頁を飾る九、一八事件こそ世界驚天動地の中に三千萬民衆の總意により堂々王道國家滿洲國の建國を對外に向ひ宣布したその契機となつた日！この思出の日はけふ三度めぐり來た、爾來星移り年變り水の流れのそれの如く世界の情勢は刻々變化しつゝあるが、滿洲國は建設の大業に力强い歩みを印し、滿洲事變の起るべくして起り、日本軍が起つべくして立つた當然性を雄辯に物語つてゐる、日本及び滿洲國にとりて、この日こそ極東永遠平和の礎石を築くに至つた記念すべき日であり、殊に本年は御英邁にまします元首溥儀氏が順天安民の天意に則り、去る三月一日を期し皇帝の位に登極あらせられてとりわけ意義深いものが感ぜられる、この機會に臨み再び血と硝煙の臭ひ生々しき滿洲事變を想起して國民精神の喚起を促すとともに本事變の意義を檢討して將來の覺悟に資すること徒爾であるまい

皇軍遂に起つ

九月十八日午後十時奉天郊外柳條溝滿鐵線上に起つた爆音は遂に日支兵の大衝突となり日本國民をして非常時局に直面せしめ相次ぐ事變に將兵は尊き血潮を流し、波紋は全世界に擴まり置々たる國際論爭の嵐となつたが、本を質せば張家二代の軍閥が三千萬民衆に加へた暴壓の根源を除き、日本の正當なる權益を擁護せんとして正義を使命とする日本軍が起つに至つたもので、柳條溝事件はこの導火線に過ぎなかつた

以來破竹の如き日本軍は北大營を始めとし、全滿に征討の軍を進め半歳を出ずして學良軍の全部を關外に掃蕩し又上海事件に於て支那軍の中堅を擊破した、翌年三月三千萬民衆の總意によつて溥儀氏を擁立する滿洲國の建設成るや同年九月日本は列國の制を無視し國際聯盟を脱退し國を焦土とするも尙辭せざる決意を以て滿洲國を承認、日滿共同防衛の約を結び續いてホロンバイル討伐、熱河討伐及び北支策戰に國を賭けて正義の貫徹を期したのである

尊き犧牲者

この間の約二ケ年に關東軍が主力を擧げて行つた大作戰は廿回以上に及んでゐる、その後の一年間は全滿の大小匪賊の剿滅に全力を注いだが以上三ケ年間に日本軍が支那正規軍及び匪賊と銃火を交へた數は大小實に千三百回以上に及んでゐる

この軍事行動に於て君國の爲に殉じた尊ぶべき犧牲者の數は本年八月末までに戰死軍人二千九百余名、戰傷軍人七千數百名、合計一萬余名を數へてゐるが、もしこれに滿鐵社員その他の犧牲者を合すれば一萬數千名の多きに達するであらう、この莫大な犧牲者の功勞は永遠に滿洲國建設の礎石として銘記されねばならぬ

銃後の援助

これ等の精靈の犧牲に次で記憶に蘇るものは國民の膏血に成る財力の注入である、計算に依れば右は本年八月までに五億萬圓に上る見込みで尙今後も相當な援助が必要であると云はれてゐる、又この外國民の間に勃興した愛國獻金、恤兵等の金額は今日まで二千萬圓を突破し、慰問袋の數四百萬個の多きに達したことを忘れてはならない

この何物にも代へ難き生命と巨額の財力と火の樣な憂國精神の發露によつて今日滿洲國は成長し近代國家としての双翼を張る段階に入るを得た

更に次の建設へ

滿洲國の全貌を觀るに過去三ケ年間に於ける日本國民の大奮鬪と滿洲國民の建設への努力によつて既に見事な業績を擧げたが、一方には北鐵問題及び國境問題を中心とするソヴエツト、ロシアとの葛藤が不氣味な妖雲を孕みつゝ國際注目の的となつて居り滿洲事變の赤き實を結ぶは懸つて今後の日滿關係如何にある、兩國民は事變三周年を迎ふるに當つて更に覺悟を引締め將來に備へることが肝要であらう

事變當時活躍した人々
本庄大將（上）長谷部少將（中右）大島大佐（中左）島本大佐（下）

事變三周年記念に當りて

關東軍司令官 陸軍大將 菱刈隆

昭和六年の本月本日、柳條溝の事件が起つてから早くも滿三年の歳月が流れました

私は昭和五年の六月から事變突發の直前八月まで一年有餘の間、軍司令官として旅順に在り、親しく滿洲當年の重苦しい空氣に接觸して居りましたゞけに昨年赴任後程なく事變二周年記念日を迎へました時は素より、本日重ねて此の輝かしい記念日を滿洲帝國の首都新京に迎へ、感慨更に新たなるものがあります過ぐる滿三年間の時局推移は洵に多端でありました、即ちその前半に於る皇軍は、廣漠たる滿蒙に作戰を續け、一時其の波紋は擴つて上海北支に及び、東奔西走、南船北馬、眞に席の溫まる遑もなかつたのでありますが、其の結果滿洲國の建國となり、更に進んで我國の承認となり、聯盟脱退となつたのであります、また其の後半に於ては形勢進一步して帝制の實現となり、鄭、熙兩大臣の渡日、秩父御名代宮殿下の御渡滿となり、第三國最初の承認となり、次いで最近北支方面に對する通車問題の解決となつたのであります、此の間、關東軍並に在滿機關は、滿洲帝國建國の大義に鑑み不撓不屈の意氣を以て、天業の恢弘、皇道の宣布に努め上は聖慮に應へ奉り、下は同胞の期待に副はんと腐心は致して居りますが、實は尙其の及ばざるを憂へて居ります

惟ふに、滿洲國は倥偬の間にあつて順調なる步を續けて來たのでありますが、建設の大業は一朝一夕に就成し得るものでなく、僅かに第一歩を踏出したに過ぎないのでありまして其の完成は今後の努力に俟たなければなりません、加ふるに脚下に迫りつゝある國際危險も明け行く滿蒙の天地より克服せらるべきでありまして、光輝ある東洋の平和を確保するは一に滿蒙建設の聖業貫遂に存するものと信ずるのであります、想ふて玆に到れば、擧國の一致を要すること今日より急なるはなく、日滿一体となり不退轉の勇を鼓して難關突破に邁進せんことを切望するものであります、今や日滿兩國の關係は年と共に密接となり、如實に唇齒輔車の境地を實現致しましたのは洵に同慶の極みであります斯くの如く兩國の關係が愈々緊密となるにつれ相互の反應影響が益々微妙となるのは自然の歸結であります、從て同胞諸君は常に此の點に愼重なる考慮を拂ひ一部小局の問題に膠して蝸牛角上の爭をなすが如きことなく、大所高所の見地に立ちて一致の實を擧げると共に一擧手一投足と雖も忽にせぬ樣深く期待するものであります

最後に私は、銃後にある同胞の熱誠なる後援に感謝すると共に、事變の爲め滿蒙の人柱となつた多くの英靈に對し謹んで崇敬感謝の意を表し、且つ其の遺族の慶福繁榮を熱願する次第であります

駐滿海軍部司令官 小林省三郎

滿洲事變勃發三周年が早くも巡り來つたことは日本國民として殊に在滿人として感慨新たなものがあります、當時の大決斷が使命を誤たず今日滿洲建國の隆々たる發展を目前に見まするることは東洋民族として大きな欣びであります、かくて極東に於る正義の障壁として滿洲國が名實共に力强きを加へつゝある今日世界平和の使徒日滿兩國の使命愈々重きを感ずるのであります

一方視野を轉じて世界の動向を見まするに未だに單なる國家的利害にとらはれ人類福祉の公正なる理解を缺く狀態にあります、他方我々將來の理想に眼をやり理想達成の道程に横はる障碍に思ひを致しまする時一刻も晏如たり得ず總ての小自我的利益を棄てゝ國家的一致しかも日滿兩國の通察による一致を不可缺ならしめて居るのであります、幸ひに本日絶好の機會を迎へまして當時より今日に至る建國のために斃れた人々の英靈に對し冥福を祈ると同時に三年前の今日行はれた大決意を想起して、日滿兩國が擔はされた使命を思ひその將來の輝かしさを祝福したいと思ひます

事變以來の大柱石

今尙献身的な活躍

光彩を放つ滿洲國要人大官層

滿洲事變勃發以來既に三年の年月が流れ、期せずして生れた滿洲國も國礎愈々固く、世界を前に思ひ切り羽翼を伸ばしつつあるが、當時建國の大業に身を以て參加した殊勳者の多數が引續き要路に留まり華々しく活躍しつつあるのは伸び行く滿洲國の姿を益々光彩あらしめるものとして內外絶讚の的となつてゐる、現に皇帝陛下の御近に侍する北京天津以來の師父老臣のことは暫く措いて今要路に在る建國以來の要人大官層を見渡す時先づ想起されるのは監察院長在職中不幸病に斃れた往年の王道革命家于沖漢氏と同じく來るべき名宰相の一人として內外の信望厚かつた熱の人萬繩拭氏の事どもである、それにしても遺臣の先達とし建國の第一人者として我が鄭孝胥總理が七十五歲の老軀を以て尙壯者を凌ぐ意氣の下に國務に盡瘁しつゝあるのは正に千萬人力である、曩には修聘特使として友邦日本に使し近くは飛行機にて南北に飛び交ひ親ら國政に範を垂るなど全く頭の下る思ひがある、他省に率先獨立を宣言し、吉林に據つて建國の足場を築き上げた熙洽氏は現に引續き財政部大臣兼吉林省長として熱心に國務に當つて居り、臧式毅氏又民政部大臣兼奉天省長として健在默々として內政の改革に當つて居る、參議として最高國政を見つゝある袁金凱氏も建國巨頭會議に參加した一人、更に軍政部大臣張景惠氏も巨頭會議以來引續き軍界に在つて益々元氣なところを見せてゐる、此外軍政界の中堅どころを見渡すと一人として建國以來の功勞者たらざるは無く、奉天に于芷山、吉林に吉興、黑龍江に張文鑄、熱河に張海鵬等各將軍が依然頑張つてゐてくれるなども心强い限りである、三月の建國記念は建國記念として流石に忘れ難く思ひ出深いのは事變以來建國、承認にかけての興奮の印象であり、この重なる記念日を迎へて直接關係せる人々に取つては一層感銘深いものがあるであらう

全面的に躍進する

滿洲國再檢討（上）

急速に王道樂土の理想を顯現

滿洲事變勃發を契機に東亞に於る過去一切の禍根を一掃し凡有る不安と困難とを除去して輝く未來への光明に向つて邁進しつゝある滿洲國は今創設以來僅かに二年半百般の諸政は着々として進み堅實且つ急速に王道樂土建設の理想を顯現しつゝある、以下滿洲國が事變以來辿つて來た各方面の建設過程を顧みれば左の如くである

政治

滿洲國の行政制度に就ては滿洲の現存機構を踏襲し急激な變革を避くることを原則としこれまで考究の結果に基いて近代的中央集權的國家の根幹を形づくり中央、地方行政的制度の改造を斷行することになつた 即ち本年一月九日民政部より正式に臨時地方制度調査委員會設立の件を參議府會議に提議しその結果該委員會は設立され、目下具体的審議を進めて居り近く地方行政の一大刷新を斷行、獨立國家として舊弊をこゝに一新する筈である又地方行政の刷新と地方自治の確立のため全國各縣又は旗に參事官副參事官並に警務指導官を配置し、更に公私社會事業の連絡統制のため社會事業聯合會を組織し又は地方衞生機關の擴充、阿片專賣制度實施に伴ふ衞生方面の取締等實に見るべきものが多いがこの地方制度並ひに中央、地方の關係の改善の一方に於て又中央政府は帝制による新局面の展開に適應し、皇帝は昨年三月一日建國周年記念敎書に於て憲法制定は刻下の急務にして、之が制定は民衆の總意に基くべきものなる事を明かにし同日更に「憲法制度調査に關する敎書」を以て憲法制度調査委員を特命し目下趙立法院長は日本にあり憲法作製を急いでゐる

外交

國家諸般の機構の整備に伴ひ日本の滿洲國承認以來歐米各國の滿洲國に對する經濟的進出の機運は著しく促進され、本國政府の態度如何に拘らず滿洲國の建設に參加せんとする傾向極めて濃厚となつて來た、即ち各國別について見るに、ドイツは同國のハルビン駐在領事バルスサー氏をして森島總領事を訪はしめ「ドイツ政府は日滿經濟ブロックとの接近を圖るため滿洲國との間に新たに經濟提携を爲さんとしてゐる」旨を述べた又ベルギー最大の銀行たるバンクソシエテゼネラルの重役バロン、バイエン氏は滿洲國を訪ひ親しく同國資本投下を考究する處あり又アメリカについては同國資本による商事會社設立計畫が進められてゐると謂はれ、その本國政府が最近滿洲國產業特に農業方面に多大の關心を有してゐる、さうした滿洲國に對する各國の關心から最近滿洲國外交顧問ワシントン特派員ブロンソン、リー氏及び同ロンドン特派員エドワーズ氏を通じ又關係日本商人を通じて投資並に建設事業參加を申込む者が漸次多くなつた模樣で歐米各國の滿洲國に對する活動は驚くべきものがある、特に佛國に於ては投資が具体化し、既に日佛合辨を以て日佛對滿事業公司を設立したところであり、それが更に爾余の各國の對滿投資に對する活動に拍車をかけた形である、かゝる情勢の中にサルバドル共和國は列國に率先して本年春滿洲國を正式に承認した、又英國に於ても滿洲國承認の機運が擡頭し、その第一着手として英國產業視察國は目下來滿の途にある、これは素より滿洲國政府が建國當初の聲明の如く各國に對する門戶開放機會均等の外交方針を以て臨んだ結果である一方外交政策としては其の重點を極東に置き日露支三國の國交整調に全力を注ぎ、日本に對しては共同利害關係よりして特殊な親善關係を持して來たが刻下の現狀に鑑み更に日滿議定書の精神を一層强化することになつた、又對露外交においては接壤國であるだけに相互に主權の尊重と領事交換地の增加によつて兩國民の通商居住を便にするため全般的友好親善握手に向はんとしつゝあり、本年九月懸案の水路協定の調印を見、北鐵讓渡、赤色宣傳等の諸問題に關しては反省を求め誠意に立脚して一切の淸算を斷行せんとしつゝある、更に支那に對しては滿洲の獨立を脅かしその主權領土を侵害するが如きことあれば斷乎たる處置を措るは勿論であるが、滿支相反すべきでなく、新東洋建設極東諸國間の平和の楔たるべき將來性を持つ國として大なる親善方針を持し、これが目的のために妨害となるものゝ不正は斷然排擊することとし先づ停戰協定の確保を爲し更に通車問題も解決し近く又通郵問題の折衝を行ふ筈である對歐米政策に於ては承認問題などは自然的解決に委ね、廣く滿洲國の實体を徹底せしめ經濟關係を求めるものには滿洲國外交の大原則たる機會均等、門戶開放主義で相應じ、次第に國交關係開始を誘致することになつてゐる、又滿洲國は國內法制ならひにこれが運用機關は着々整備せられつゝある、情に徵し治外法權撤廢に向つて司法制度の改革を進めつゝある（以下夕刊）

鄭總理等神社へ お供物

官吏は自由參拜

十八日午前十時から新京神社で行はれる滿洲事變三周年記念祭に鄭國務總理は榊一對、宇佐美顧問は清酒一樽、遠藤總務廳長は果物をお供へするなほ當日滿洲國官吏は事務に差支ない限り神社へ參拜することとなつてゐる

一言

けふ九月十八日、吾等に取つて終生忘るゝ事の出來ない滿洲事變記念日だ、尤も新京の南嶺、寬城子の戰は翌十九日拂曉からで、當時長春にゐた同胞何れも生きた心地もなく緊張そのものであつたが▼早くも三周年を迎へて、事件の直接關係者は勿論當時長春市民として、その實際を体驗した人々に取つては一層感慨無量ひしひしと胸に迫るものがあらう、後日に殘るいろいろの笑ひ草も當時は全く眞劍だつたのだから想像の外である▼けふの記念日に際して、日滿兩國民互に事變の重要性を再認識し、更に緊褌一番今後に處することが、けふの記念日を生かす所以である▼鐵道爆破の瞬間午後十時には各所のサイレンが一齊に鳴り、電燈を明滅して全市民一齊に默禱を捧げることになつてゐるが、各戸國旗を掲げることも忘れてはならない▼在滿機構問題も表面一段落を告げたが、政府各方面では寧ろ今後の處置について種々の困難が伏在するとの見解が行はれてゐるとのことだ▼これでは實施までにはなほ幾多の迂餘曲折は免れぬものと見ねばなるまいが、案の根本方針について疑義があるならば格別、徒らに枝葉末節に捉はれて紛糾を重ねる如きは面白くない

天氣	北西の風曇のちはれ
氣溫	最高 十七度 最低 十一度〇
日出	午前五時二十分
日入	午後五時四十五分
月出	午前二時五十五分
月入	午後十一時五十六分

事變に直面した人々の想出

當時の長春警察署長 武波氏の述懷

事變勃發當時長春署長として活躍、居留民の生命、財産を確保し治安の重責を全ふした武波善治氏は滿洲國建國と同時に民政部警務司特務科長に就任、昨年十二月專賣公署に轉じ現に推私科長の要職にある、氏を訪ば當時を想ひ起して語る

柳條溝爆破事件が起つた日十八日は長春に鈴木大將が來訪されたのでその晩官民合同の歡迎會を寶案樓で催し私が

＝歸宅＝したのが十二時ごろでした、歸つて間もなく丁度十九日の午前零時十分ごろに爆破事件を郵便局長から電話で報せて來ました、その時私は何かしら「やつたな」と直感しました直ちに正服に着替へて憲兵分隊長と共に旅團長の家に馳けつけた時は聯隊長も來てゐて全部武裝してゐました、私は早速郵便局長と相談して連絡電話の非常架設を行ふ一方警察官と鄉軍の非常召集を行ひ全員を市中に配置して居留民の生命、財産の安全と治安の確立に當りましたが、警察官並に鄉軍の身を賭しての活動は全く涙ぐましいものでした

軍から列車編成命令があつて一部の守備隊を殘したほか旅團は全部奉天に出動することになつた時は長春も全滅になる覺悟をしましたが、幸にも奉天出兵が中止になつて十九日の午前三時ごろ南嶺、寬城子の攻擊命令が下りました、居留民は大部分演習位に思つてゐましたが、明け方に至てが明らかとなつて附屬地は鼎の湧いたやうになつた、泉町派出所の附近から寬城子攻擊が見えるのであすこに集つた群集の顏には悲壯の決心が現れてゐました、在鄉軍人も居留民も全く良く働きました、いざといふ時の日本人の犧牲的精神に今でも感服してゐます、居留民が殊に婦人が軍の行動に對して貢獻した努力は全く偉大なものです、あの時日本人の偉大なところがはつきりと感じられました後で

＝當時＝の長谷部旅團長が「長春附屬地居留民を全部犧牲にする決心でゐた」と述懷して居られましたが、全く非常時に處する日本人の覺悟は偉大なものです

誰も死を覺悟 外科醫だつた大きな誇り

新京醫院長 塚本博士談

事變突發と同時に院內外の應急處置萬端に氣を配りつゝなほ且つ傷病兵の治療に徹宵徹夜して顧みる間もなかつた新京醫院長塚本博士は「事變當時の思出、それは實際体驗したものでなければ想像もつかないよ」と冒頭してさも感慨深げに語るのである

てうど十九日の午前二時ごろのことだ、卓上の電話がけたゝましく鳴つた、何事だらうとかゝつて見ると衛戍病院長からの命令だ、早速食鹽注射、カンフル、繃帶などの材料を持つて飛出したが、當時病院には日支人の患者が百八名ゐた、病院內でいつ何んな事件が起らうとも知れないと思ふと氣が氣でない、漸く夜明頃に歸つて見ると誰れも知らない樣子なのでホット一息ついたわけだ、それから當時の事務長、藥劑長らに來て貰つて事件の概要を話して機宜の處置を取ることになつたのだが二日二晩といふものは全從業員全く一睡もせなかつたものだ、收容した傷病兵は南嶺の三十七名と寬城子の四名だつたが自分はこの時ほど醫者であり、且つ外科醫であることの誇りを感じたことはない外科醫なるが故にかうして國家のために働くことの喜びをつくづく感じたものである、翻つて家庭の方はどうかといふと家には齡七十の老母がゐたが誰れも生きてゐる氣持はなかつた、老母は佛像を、妻は所持品を腹巻にしていつでも逃げ出す積りだ、幼い娘がピアノがなくなるといつて泣き出したなど、濟んだ後に考へると實に馬鹿々々しいやうな笑ひ話だが當時は皆んないつでも死ぬ覺悟であつた、實際に体驗して見ない者にはその眞劍さが判らない、病院の職員中でもまさかの場合家族が凌辱でもされてはといふので毒藥を持つて歸つた者があつた位だあの當時の緊張を想ひ出せば今頃の忙しさなどは何でもない、自分に取つては一生を通じて忘れることの出來ない最も尊い体驗であつた、それから二十三日の正午ごろと思ふ、飛行機が上空に飛んで來た、その時の嬉しさ、職員も看護人も一緒に飛出して空を眺めて感極つて泣いたものであるそれから恰度滿三年の今日を迎へてこの盛んな國都建設の狀況はどうか、あの當時誰れか今日あるを想像することが出來たであらうか實に感慨無量である

當時の聯隊旗手 足原中尉の話

寬城子攻擊の最前線に立つて彈雨降りしきる下を躍進した當時の聯隊旗手足原中尉（當時少尉）は昭和八年一月內地へ凱旋、同八月飛行第〇〇〇隊附として、再び國都の空の護りとして大陸の空を飛翔してゐるが、忘れ得ぬ事變記念日を左の如く語つた

忘れもしない十九日の午前四時ごろですわが軍は聯隊命令を受けて勇躍武裝を整へ兵隊節を高唱して寬城子へ向つた、踏み切りで先づ支那の巡警を取押へ夜襲行動で進みましたが、その頃夜も白々と明けかけて來ました、敵彈一發軍旗を射貫いた時には『よし、やつてやるぞ』といふ氣持を固めて進んだもんです、敵も覺悟してゐたらしい、十六發の山砲によつて全ては決しました、敵軍約六百名中捕虜三百八十六名、死者五十名、負傷者數十名、大隊長中隊長級の指揮者は殆んど戰死したのに對してわが軍は戰死二十四名、負傷者三十三名でした

唯一の在滿實戰將校 河本中尉

【奉天國通】硝煙なまぐさき柳條溝の思出又も新たに三周年を迎へて當時の實戰將校は今何處—幾度かの軍異動にちりぢりになり殆んど日本內地に凱旋し、當時を偲ぐよすがもなく寂寞の秋深い、當時漆黑の夜陰を衝いて第三中隊分隊を率ゐ午後十一時前北大營西北隅より攻擊を開始敵の彈雨を物ともせず一氣呵成に敵陣に躍り込み遂に敵の第三大隊の兵營を占領、滿洲國誕生の導火線を作つた唯一の在滿實戰將校河本中尉は此の記念日に衞戍病院の特別室に重態の身を橫へてゐる、去る六月十四日名代秩父宮殿下が柳條溝の戰蹟を御視察の折當日の狀況を御說明申上げつゝあつた中尉は突如腦溢血で昏倒し爾來衞戍病院で夫人の手篤い看護の下に只管養生してゐるが病院の特別室には（絕對面會謝絕）の赤札が掲げられ相當の發熱狀態と言はれ一般から憂慮されてゐる

全滿日本人有志 機構改革反對大會 上京委員を特派氣勢を擧ぐ 昨日旅順市役所で

【旅順國通】在滿機構閣議決定案に對し十七日午前十時半より旅順市役所に於て全滿邦人有志大會を開き、左記宣言決議を行ひ內地要路に打電すると共に上京委員を特派し反對氣勢を擧ぐることゝし、午後一時過ぎ散會した

宣言

閣議を經たる政治機構の改正案は憲政の精神に悖り、國務分任の原則を誤らんとするものにして政治經濟產業の發達を阻害するものなり、殊に軍政の强化に依つて人心をうましめ、軍憲信頼の念を薄くするに至らんとする事は國家の爲甚だ遺憾なり、吾人は現地の實務に鑑み在滿邦人發展の爲、閣議決定案を是認する能はず、依つて左の決議を爲す

決議

閣議に於て決定されたる在滿新機構は文武兩政の確立を紊すものと認め反對す

山を見ずして 鹿を追ふ狩夫の危險 鄉軍日系官吏發表の 關東廳職員有志に誨ゆるの書

時局に奮起し九月十八日滿洲事變記念日に全滿の時局大會を開催するため秘密裡に劃策中の新京在鄉軍人日系官吏は曩に準備委員會に於て宣言決議を發表し所信を披瀝したが果然各方面に異狀なる衝動を與へ激勵文を寄する者も有るが關東廳方面の意見書に激化したる各委員は緊急參集し左の書を發表して挑戰に應じた

關東廳職員有志に誨ゆるの書

去十一日關東廳職員有志緊急大會の聲明書は新聞紙を通じ精讀し我等は諸君が在滿機構改革問題に而し熱意を有する點に敬意を表すると共に山を見ずして鹿を追ふ狩夫の危險を省ることもなく却て忠言者に反擊を加えし諸君の態度に浩嘆久しきものあり固より恩怨俱に無く然も之を左に論す所以は畢竟諸君の地位と時局の重大なるを慮る微衷に外ならず乞ふ之を諒せられよ

一、「公明正大」なる政治の欲求は我等敢て人後に落ちず誰か今日往古の暗黑政治を追慕せんや然れども諸君が拓務省案を以て公正妥當の良案となし之を支持せんとする理由に「畏くも御聖勅を奉じ文武互にその職分に恪純せしむ」云々と聖旨を援用し恰も他案を諷示するに聖勅を以てせるは慎しむべきに非ずや勿論文武互に領域ありと雖も行政諸般の環境に順應し時に武官が一般行政を統理することは帝國憲法之を認むるのみならず現行官制の明示する所なり滿洲は現に非常時なり此の非常時は國際政局の動向より更に累加せんとす此の認識に於て過なくんば當分何人が滿洲政治の要衝に立つべきか明なるべし

二、諸君は在滿機構問題を以て日本の政治問題と看做して日系官吏が之に容喙するを不可解なりとせり我等は諸君の「井蛙之見」に憫嘆を禁じ得ず

抑々將來帝國滿洲政策の基調は日滿議定書に之を求むべし議定書の精神は滿洲國を以て獨立國と確認すると共に防衞治安に關し共同責任を負荷せり即ち滿洲國は帝國にとり共存共榮の不可分的關係に在り本機構問題は單に日本國の消長に關するのみならず滿洲國の盛衰に係る所大なり又滿洲國は建國方針として機會均等主義を宣明せしも外人中殊に多數の日系官吏を要職に採用せし所以は帝國の政策と微妙な關係を有するが爲なり故に我等日系官吏が官吏たる資格を以て本問題に關心を有し批判を加へんとする滿洲國に忠實なるのみならず又母國に誠忠を擢する途なり日系官吏の使命に付て更に正しき認識を欲す

三、諸君は在鄉軍人の資格に依る政治運動を目し軍人精神に悖戾するものとの懼を懷けり「在鄉軍人は政治運動をする勿れ」と如何なる根據に基くものなりや在鄉軍人と雖も帝國臣民なり忠良なる臣民の良く政治を理解し時に要すれば自己の利害を顧みず政治運動に邁進する何の不思議かあらん先帝陛下の在鄉軍人に賜はりし勅語に「鄉に在りては忠良の臣民となり」と宣せらる軍人精神の理解と服膺に關しては敢て諸君の教へを受くるの要なし若し夫れ在鄉軍人會たる團体名義を以てする政治運動は假令法令違反に非ずと雖も慎しむべきことに屬す此の點更に研究を望む

四、諸君は九月十八日の記念日を期し我等が行はんとする時局大會を不謹慎なりとせり

不幸にして我等は所信を異にするものなり當日は東北舊政權を屠りて帝國が敢然滿洲問題の解決に第一步を踏める追慕の日なり我等は徒に過去の英斷を追彰するを以て足れりとせず將來第二の滿洲事變を再起せしめざる用意と努力を惜しむべからず斯くして戰友陣歿の英魂は地下に冥すべし直面せる在滿機構問題に關し我等が信ずる軍部案を堅持し百年の大計を確立し之を妨害する不逞者の排擊運動こそ我等に與へられた使命にして之を國際都市の只中に行ふの意義やまた大なるものありと信ず記念日の眞意義に關し更に檢討を切望す

最後に附言す、諸君は我等の態度を以て在滿同胞に挑戰するものとせり、先づ我等に挑戰し之の挑戰を支援せし者は誰ぞ善良なる在滿同胞は我味方なり我等の排擊する徒輩は「不純なる動機を以て蠢動する官僚及財閥の走狗なり」關東廳の文句は片言双語だに無きに拘らず今遽に職員有志の意見書出で不純なる動機の運動者ある事を自白せり愈々擊滅の要を痛感せり、以上に依り諸君の意見書は認識不足に基く感情論なるを曝露せり之を其儘返上し更に借問す

第一、最近關東廳職員の結束運動は官吏服務規律の精神に照し且は國民的道義心に省み遺憾の點なきや？

第二、諸君は政務官なりや事務官なりや？諸君が標語とする「公明正大なる政治」は今や諸君の爲に慟哭す喝!!

けふは滿洲事變記念日 各戶必ず國旗を揭げませう

三周年を迎へ 一旦矛を收む 重ねて聲明書發表

聲明書

我等時局に直面し憂憤禁ずる能はず盟友を募り敢て江湖に宣せり告ぐるに近く大會を開催すべき旨を以てせり果然憂國の烈士響に起ち癘憊の師動くに垂んたり豈子何すれぞ遠に贅言を迪ねて反を試む然し夫は斷末間の悲鳴に過ぎず廟議遂に一決し妖雲忽ちにして霽れ殘骸空しく橫れり我徒固より骨肉相食むを潔とせず彼等にして飜然改悟し國策に順應し精進するの意あらんや今や滿洲事變三周年を迎へて轉々今昔の感に堪へず又しも新に驕兒の葬送曲奏でらる我等茲に暫く矛を收め謹んで冥福を祈らんとす　喝

昭和九年九月十八日

新京　在鄉軍人、日系官吏

義人村上氏の 見舞金募集計畫さる 遠藤廳長等が發起

過般北鐵南部線に於いて匪賊の急襲を受け遂に彼等の爲に拉致された村上條太郎氏の果敢なる行動は今や各方面絕讚の的となつてゐるが滿洲國官吏は氏の行動を心から讚へると共に併せて重傷の身を病床に橫へてゐる氏の心情を察し遠藤總務廳長、阪谷總務廳次長、保民政部次長、三浦吉林省總務廳長、品川監察院監察部長、荒井參議府秘書局長、國務總理大臣秘書官、黃民政部地方司長及各部總務司長發起人となり「村上氏見舞金」として政府各機關に奉職する官吏より一口銀一角の寄附金を募集し九月十五日より十一月末日までに總務廳秘書處長の手で取纏めた上同氏に贈ることゝなつた

大同學院 新校舍落成式

大同學院は南嶺の新校舍が竣工したので來る廿三日落成式を擧行するが當日の次第は次の通りである

一、祝典擧式　自午前十時於講堂
一、祝賀會　晴天の場合は校庭に於て雨天の時は食堂並に講堂の二會場とす
一、寫眞展覽　於敎室
一、運動會　午後一時開始、（雨天の場合は延期とす）
一、武道大會　午前中學院生　午後一時對外　九月二十四日（月曜日）
一、武道大會　午前中學院生　午後一時對外　九月二十五日（火曜日）
一、（晝）相撲大會（夜演藝會）

夜間訓練飛行中墜落 航空兵曹慘死

【大連國通】十六日午後八時半山東高角燈臺を去る六十哩の附近海上に於て夜間訓練飛行中の一等巡洋艦摩耶乘組早川守雄二等航空兵曹は飛行機より墜落慘死を遂げた附近航行中の船舶は右死体に關し注意するやう十七日旅順要港部より各關係方面に夫々手配方通知あつた

鄭總理 末次大將等招待

鄭國務總理は十九日午後七時半新京驛着列車で來京の聯合艦隊司令長官末次大將一行八十餘名を同八時から大和ホテルに招待歡迎宴を催す

廿日高女で講演

聯合艦隊司令官末次海軍大將一行は愈々十九日午後七時卅分全市民待望裡に來京するが時局極めて重大の秋、太平洋の安危を双肩に荷負ふてゐる同大將に時局を聽くのは全市民無上の喜びとあつて來京を幸ひに來る二十日午後三時から新京高等女學校講堂で「時局と海軍」と題して末次大將の講演會が開催される市民擧つて來聽されたいと

各軍の猛奮戰 惜しや優勝戰は中止さる 本社後援 全新京庭球リーグ戰

本社後援、新京体育聯盟主催の全新京各箇所對抗庭球リーグ戰は十六日西公園コートで盛大に擧行されたが、埠頭地方事務所對滿電の火花を散らす大接戰のあとを受けて、期待された滿鐵醫院軍は强敵[illegible]軍のために慘敗を喫し晝食のうへ午後の試合に入つた、各出場チームとも必死の奮戰振りを見せ一戰よりまた一戰、興味はいよいよ加はつたが、午後の戰績は左の通りで最後の聯合軍對ツバサ軍の優勝戰に入つたところツバサ軍七對十一聯合軍のスコアを以て降雨のため惜しや中止の止むなきに至つた、繼續戰の日取は追つて發表されるはず

第一回戰

聯合軍（勝）十八對十　電々會社（負）

折目・高橋　四―二　上本
矢住・古山　四―〇　松永・末田
韓・石　二―四　中井・森永
加藤・森谷　四―一　西岡・小林
谷川・乾　四―一　渡邊・高橋

准優勝戰

中央銀行（負）十一對十五　聯合軍（勝）

國友・武藤　三―四　折目・高橋
籔內・古賀　二―四　矢住・古山
井出・吉本　四―三　加藤・森谷
城・大木　二―四　韓・石
左下・松本　不戰　谷川・乾

優勝戰

ツバサ軍　聯合軍

樋口・岸　一―四　韓・石
中東・黑[illegible]　二―四　矢住・古山
小林・本長谷　四―三　折目・高橋
古屋・櫻井　加藤・森谷
城井・中野　乾・谷川

けふ愈よ決勝 午後四時西公園で

別項、全新京各箇所對抗庭球リーグ戰は最後のツバサ軍對聯合軍の優勝戰に入つて、降雨のため中止となつたが、いよいよ今十八日午後四時から西公園コートで繼續戰を行ふことになつた、兩軍とも全新京に誇る强豪チームとて當日の對戰は多大の興味を呼んでゐるが、本社では特に右決勝戰の優勝チーム（參加者十選手）に對して本社特製メタルをそれぞれ贈呈することになつた

奉天實業優勝 大典記念野球 3―0

滿洲國体育協會主催大典記念大野球大會優勝戰、奉天實業對大連實業の試合は十七日午後三時三十分から西公園球場で赤松（球）高橋、水原、栗原（壘）三審判の下に奉天先攻で開始されたが大連實業振はず三對零で惜敗した閉戰五時二十五分かくて榮ある優勝旗は西山文敎部總務司長から奉天實業に授與された

奉	0	0	0	0	0	2	0	1	0	3
大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

奉天：8 吉岡、4 伊藤、7 野村、6 淺田、1 水原、3 大貫、5 和田、9 渡邊、2 倉

大連：5 鈴木、4 井上、9 松尾、3 松木、1 岩瀬、2 渡邊、8 五味、7 岩崎、6 合岩

	打數	安打	犧打	盗壘	三振	四死	失策
奉天	36	11	1	0	4	1	1
大連	27	1	1	0	4	3	0

事變回顧（上）

十河榮忠

今日は滿洲事變勃發の三周年記念日だが、往時を追想すると感慨更らに新たなものがある當時長春に駐剳した第三旅團長長谷部少將の官邸に長春鐵道事務所當直石黒呂譯一氏から『只今奉天で日支軍が交戰中』との電話があつたのが昭和六年九月十九日午前零時十五分、それから間もなく長春憲兵分隊から同樣の電話があり原因や經過は判らないが兩軍戰端を開いた上からは行くところまで行かねばならぬだらうと考へた長谷部旅團長は長春駐屯の歩兵四聯隊と公主嶺駐屯の騎兵第二聯隊に出動準備を命じ長春鐵道事務所へは輸送列車の編成を要求し奉天救援の肚を決めて旅團司令部に出掛けて行くと其時は既に憲兵分隊からの急報によつて長春守備隊長、長春警察署長を始め各機關の代表が續々馳せ參じてゐる

▽……△

ところが長谷部旅團長の腦裏に閃くものはその主力が奉天へ出動した後の長春はどうなるかといふことであつた、その頃支那軍隊は寬城子に歩兵一ヶ大隊六百五十名、南嶺に砲兵一ヶ聯隊野砲三十六門兵千三百七十名歩兵一ヶ聯隊二千三百五十名、機關銃隊銃六架、迫撃砲隊砲六門自動車隊等の兵六百七十名、城內に歩兵一ヶ大隊、山砲中隊砲四門迫撃砲隊砲四門、機關銃隊銃六架、この兵約八百名を算した外夥しい巡警や、猫となるか虎となるか知れぬ民衆、これあるがために迂濶に行動は起せぬ、中にも最も危險なのは南嶺の砲兵で、毎日附屬地の給水タンクを目標として射撃練習を積んでゐると傳へられ、この三十六門の野砲の砲口をそろへて火蓋を切られたら附屬地の全滅は瞬く間だ、機先を制して南嶺を攻略し火砲を破壞し盡さねば安心は出來ぬと意を決し、副官を四聯隊に派し、第二大隊に『南嶺を攻撃し火砲全部を破壞すべし』と命令した、斯くて鐵道の方も輸送準備が出來、午前四時を期し旅團主力は奉天へ出動に決し、出頭した大島聯隊長、田中中佐に命令を下した、午前一時頃板野憲兵分隊長、武波警察署長、地方事務所長を始め、市民會梅留在郷軍人分會幹部等協議の結果『長春守備に關しては一切軍部の指揮に從ふから宜敷く指導を乞ふ』との旨を開陳した

▽……△

そこで旅團長は在郷軍人會員其他を以て義勇團を組織し警察と協力して附屬地を警備されたいと要求した、斯くて第三旅團奉天急救後の長春は守備隊、警察、義勇團によつて警備し田中中佐が留守司令を命ぜられそれらの指揮統率、ならびに市民保護に當ることゝなり萬遺憾なき手配が行き屆きそれぞれ活躍を開始したこゝに一插話が殘つてゐるそれは當時の田代領事が軍隊の出動命令を聞いて、まあ待つてくれ其命令は撤回して欲しいと抗議を申出たが、席に列つた警察署長武波警視が、一旦將帥の下した嚴然たる命令は斷して撤回するやうなことは無い、まして奉天では戰端が開かれて居り、一刻を猶豫することは長春の安危に拘る寸刻も躊躇すべき時機でないもふ外交の賑は上つてしまつてゐるのだと喝破し、領事も二の句がつげず引下つたことだつた、それから旅團長は南嶺の砲兵營を一擧に叩き潰し後から奉天に來いと四聯隊の一部に命令し、寬城子の支那兵はたいしたこともあるまい留守隊でよろしく防禦するだらうと自衞行動を決め南下部隊を停車場に集結せしめてゐると午前三時五分、始めて、『奉天ニテ戰端開カル貴官ハ歩兵第四聯隊及騎兵第二聯隊ヲ指揮シ長春警備ニ任ジ該地附近ニ在ル支那軍ニ對シ努メテ攻撃ヲ準備スベシ』との軍命令に接し俄かに奉天急援は中止となり、南嶺攻撃と同時に寬城子攻撃を行ひ長春防衞の策は確立されたのであつた

映畫

絶對男に見せぬ 女の解剖映畫

十九日から新京キネマで

新京キネマは十九日と二十日の兩日晝間だけ特に女性だけ入場せしめ、男性に見せぬ映畫を提供する、それはソヴエート文化學術映畫の精粹とも云へる敏感精緻な女性の內部組織を解剖した「新女性線」と題するもの、世のあらゆる女性に捧げるためにつくられ決して安價なエロチック映畫でない、當局は嚴に命じて男性の觀覽を絶對に禁じてゐる、その梗概は別項の通り、尚添へものとして佐久間妙子、琴路美津子、根岸東一郎、南部章三、久松三城主演『港そだち』海江田讓二、月宮乙女主演の「新撰組悲歌」等がある

新女性線梗概……

夜が明けると、そこにもこゝにも思ひ思ひのその日の生活が始まる、我々は特に、家庭より街頭に進出する社會婦人……新らしい世紀の女性の後を追つてゆかう、彼は工場に行く、事務所に行く、役所に行き店に行く、舞臺では彼女達の演技が始まり、工場では交代して夜業が始まる、やがてしつとりと夜霧が下りて深い眠りが來る、かういふ日を送りまた迎へる彼女は、何を知らねばならぬだらうか、女性の組織は特別だ、或る期間に於てほんの街路の水溜りを跳ひ越えるだけでも重大な危險が來るだらう、だから女は生れ落ちるとその瞬間から、特殊の配慮と注意の下に、養ひ育てられねばならぬ、女性の成熟期こそは、生涯の重大なモメントである、未開民族の間では、既に十歳位で『花嫁』となつて完全にその組織を打滅ぼしてゐる女もある、普通は十四、五歳で最初の徴候を見るが、完全な發達は實に滿二十歳に達しなければ不能である、――一般に社會に出て職業に就いてゐる女性にその異常な肉體の位置が、內部生活にどんな變化をあたへ、どんな影響を及ぼすであらうか結婚、姙娠、出產のやうな問題が、こゝでどんな焦點におかれてゐるであらうか、無智な怖ろしい結果に導く、更に半可通は、時に破壞的な滅亡にまで、女性を押し進めて行くであらう、我々はそれを文明國の女性に見、また文化到らざる未開諸國の女……

る、キルギース族の出產に關する興味あるエピソードは我々に驚異と珍奇な眼を見張らせるに充分な、「永遠の奴隸となるために」夫の許に急ぐ女性の姿に、女性の奴隸解放といふ問題が強く讀みとられるであらう烈しい機械の運轉が、働きつゞける手が、足が休憩時間に停止する、そこで働く女性達は、のびのびと新鮮な空氣を吸ひ體操をして、まらしい血液の循環を得て、新たな仕事の能率を上げる、女性の內部生活と肉體、それは最後に社會的關係に於て取上げられねばならぬ、次代の建設者――健康な子供は、健康な母體からでなくては生まれない健康な母體と女性を導くこと、それは社會全體の責任であらねばならぬ、しかも健康な母體の生れ落ちるその瞬間から女性に對して加へられる社會的な、適切な保健方法に俟たねばならぬ、――こゝで映畫は最初の部分の意義を明らかにし、潑溂とした女性美を示現しあらゆる女性の健康への途を、社會學的に通俗の解り易い方法で物語る、映畫の最初のタイトルに曰く――世に出で働くあらゆる新女性に此の映畫を捧ぐ！

藝演と映畫

近く長春座に上場される松竹映畫は次の通り

「金環蝕」久米正雄氏がキングに連載した長編小說の映畫化、蒲田獨占映畫化で、蒲田では「沈丁花」「地上の星座」を更に豪華とした巨大篇として發表する、監督、スタッフ、キヤスト未定なるも蒲田ベストメンバーは間違ぬところである、スケール雄大壯麗、近代人の戀愛萬華鏡！

『曉の獵人』大阪朝日、東京朝日兩紙に目下連載中の牧逸馬氏の長編、蒲田獨占映畫化權を得クラブ化粧品と大々的にタイアップして、天下の人氣を一つに集めんとする巨豪篇

『輝け少年日本』國民が等しく御期待申上げた皇太子殿下御誕生奉祝記念として、大毎、東日がオールトーキーによる兒童映畫脚本を募集しこれはこの一等當選作で蒲田が映畫化する事となつた作品全日本の少年少女におくる絶好の映畫

―時代劇― 林藏出世旅

中村滋のオリヂナルによる林敏夫が初の監督作品で林長二郎特別出演の下に井上久榮、花岡菊子、中村政太郎、山路義人、中村吉松が動員します監督は小川文太郎で「槍さひ戀路」に次ぐ快心篇、俠勇赤尾林藏の若き日の物語……

『江戸は移る』

オールトーキー 多島泰三監督作品です林長二郎、筑波雪子、關操、雄、特別出演山路義人、永井柳哲、小林重四郎、小柳すみ子、助、南光明、……とに描き出される江戸舞台をとり江戸ッ子相さんの明朗さを物語る……

童話家樋口氏來京

童話家樋口紅陽氏は安奉天等各地の講演を終つて……日午後一時四十分來京……間滯在の上新京兒童の……話會を催する事になつ……

秋季第二次競馬 第一日成績

第一日九月十六日（日）

第一競馬（六頭）（一）金星（騎手……）

[illegible]

時計 寶石商 森洋行

職員マラソン寄附者名（一）

[illegible]

ラジオ 十八日（火曜）

- 八、〇五 經濟市況（東京より）（臨時）
- 一〇、四〇 經濟市況（東京より）（臨時）
- 一〇、五九 時報、レコード（滿語）
- 一一、一〇 ニュース（滿語）
- 一一、四〇 ニュース
- 〇、〇五 午後の部 經濟市況（東京より）
- 〇、二〇 ニュース（鮮語）
- 〇、三〇 演藝、レコード（奉天より）
- 一、〇〇 演藝（滿語）双玉班 佩嬋
- 一、三〇 講演（滿語）行刑司 王允鄉
- 二、〇〇 日用品値段（滿語）
- 二、四五 ニュース（日語）
- 二、五〇 經濟市況
- 三、二〇 ニュース（日語）
- 三、二〇 ニュース（東京より）
- 三、三〇 經濟市況（奉天より）
- 三、五〇 ニュース（滿語）
- 四、〇〇 官廳ニュース（滿語）
- 四、五〇 ニュース（英語）
- 五、〇〇 子供の時間 西廣場小學校生徒
- 五、三〇 時事解説（滿語）
- 五、五五 氣象通報 番組豫告（滿語）
- 六、〇〇 ニュース（東京より）
- 六、三〇 滿洲事變三周年記念の夕 記念講演（東京より）―九段軍人會館より中繼― 外務大臣 廣田弘毅 陸軍大臣陸軍大將 林銑十郎 軍事參議官陸軍大將 南次郎 陸軍大將 鈴木莊六
- 八、〇〇 講演 ―關東軍司令官々邸より中繼― 記念日に際して所懷を述ぶ 關東軍司令官陸軍大將 菱刈隆
- 八、一〇 講演（奉天より）三周年記念日に際して挨拶を述ぶ 關東軍司令部附陸軍少將 土肥原賢二
- 八、二〇 軍歌（東京より）
- 八、三〇 時報、ニュース（東京より）
- 八、四五 ニュース 氣象通報、番組豫告
- 九、〇〇 講演 事變當時の思出 新京在郷軍人分會長 四戸友太郎
- 九、三〇 講演（奉天より）事變回顧談 土橋森

新刊紹介

少女倶樂部（十月號）

◎このところ、毎號名作物語を附錄につけて好評を博してゐる少女倶樂部は、十月號にクオレの名作「母を尋ねて三千里」を、西條八十の筆で一冊にまとめて出した

◎小公子と並び謳はれたこの名作のよさを思はぬ人もあるまいが、雜誌附錄がかれこれと品定めに困つてゐる中にこゝに着眼したのは成功だつたといへよう、殊にそれが少女雜誌に於てである

◎朝日の一萬圓、を獲得した橫山美智子さんの寓園物語に入つて來た、鶴見祐輔氏の諸國少女物語「アンナの上靴」も澄んだ谷間の水のやうな氣持のよい作品である

◎あの道この道（吉屋信子）淚の勝旗（橋爪健）千島笛（千葉省三）お年玉學校（陸奧速男）黑星博士（山中峯太郎）社前の琵琶歌（鈴木氏亭）スチッセル將軍と愛犬（宮下正美）糸くづ物語（宇野浩二）秋はスポーツ（中村正常）朝日の如く（佐藤紅綠）左近右近（吉川英治）―名作には事欠かぬ本誌ではある

◎試驗準備の勉强法特輯は些か氣が早いようで、實はこの新學期からといふ急所を敎へてゐるところ、親切さが結構である

滿洲產業大觀

株式會社 進和商會 No.1

大連市佐渡町三十番地

全商會は明治三十八年合資會社進和商會として營業を開始し爾來社運の發展に從ひ其間數回の增資を行ひ更に大正八年五月一日資本金壹百萬圓拂込濟の株式會社に組織を變更して現在に至つた

而して滿洲國建設工事旺盛なると共に全商會の業務も日々に活況を呈しその一ヶ年の營業高は一千萬圓以上に達してゐるが殊に鋲釘類の需要激增に應するため同商會は近く甘井子に三萬余坪の敷地を買收して鋲釘類の專門工場を建設し增產計畫を樹てゝゐるから昭和十年後には製鋲二萬噸製釘參萬噸の製造能力を有することゝなり前途益々發展を約束されてゐる、

營業品目 鐵、銅鋼等各地金、亞鉛引鐵板、各種鐵線、各種船舶用品、油脂塗料、電氣瓦斯水道、土木建築、鑛山用各品機械器具、機械消耗品、洋釘、犬釘、リベット、ボールトナット、スプリングワシヤ、オーガヒット

日清製油株式會社

一、創立 明治四十年二月二十二日
一、資本金 六百萬圓
一、本支社及出張所
本社 東京市京橋區新川二丁目二番地
大連支社 大連市寶町三番地
出張所 橫濱、名古屋、台灣、高雄、四平街、新京、哈爾濱、青嶋、倫敦、沙市
工場 大連、橫濱、龜崎、

營業品目
（一）豆油其他植物性油及び各種油粕製造並之等の應用又は加工業（二）前項の商品並に雜穀混合飼料肥料類の賣買及び委託賣買（三）前二項に附隨したる必要な業務

サラダ油ノ聲價

日清の食料油は日本に於て最早の歷史を有し然も最新式設備を以て完全に精製加工したる國產最高級品でザラダ・ドレッシング・マヨネーズソースとして理想的であるのみならずフライ天ぷら製藥等に用ひてもヘットやラード、胡麻油の如く濃厚に過ぎず且消化吸收最も良き榮養食料油であり而も外國品に比べて品質優秀價格低廉些も遜色なき純國產品なれば內地、臺灣、朝鮮は勿論青島、上海、海外等にも進出し更に事變後は滿洲國奧地の需要を喚起し賣上年額貳拾萬圓を突破するの盛景を呈してゐる

業態順調な 大連機械製作所

株式會社大連機械製作所は大正七年五月の創立にして當時資本金二百萬圓なりしが大正十四年十二月時勢に鑑み資本金を壹百萬圓に減じ社業の基礎確立を期し漸次隆盛を加へ昭和八年二月增資して資本金二百萬圓に改め今日に至つてゐる、

會社大連工場は主として滿鐵會社を始め南北滿洲に於ける各鐵道用車輛、線路用品、信號裝置、鐵橋鐵桁製造、水道瓦斯用鐵管、鑄鐵鑄鋼砲金の鑄造、酸素瓦斯の製造販賣を營み、奉天分工場は直徑四百粍以下の鑄造管の鑄造を主とし其他一般鑄造品の製作販賣に從事し其の製作能力は設立當時の十倍に及んでゐる

而して滿洲國の治安恢復と共に同國內の諸建設並に復舊作業着手さるゝに至り鐵道及水道方面に於ける建設材料の注文激增し極めて順調な作業を繼續してゐる

本店 大連市台山町二三
支店 奉天西塔大街
代表 高田友吉氏

淺野物產株式會社

一、設立 大正七年三月二十七日
一、資本金 壹百萬圓 全額拂込
一、本支店
本店 東京市麴町區丸ノ內一ノ六ノ一
支店 大阪、紐育、ロスアンゼルス、倫敦
出張所 橫濱、神戸、九州、北海道、名古屋、大連、新京、奉天、ハルビン
其他各地に出張員代理店を置く
一、目的 一般輸出入貿易、計量器及度量衡器販賣一般土木建築請負業及附帶事業

日本及米國のインフーション政策に依る物價の昂騰殊に重工業の發展に伴ひ、工業品の旺盛なる實需を見たる結果油、鋼鈑、藥品、鉛等軍事工業材料の取引活潑を極め內燃機、土木工事用機の賣行盛にして殊に水道工事鑿泉、防水道路、鋪裝工事等の請負並に（ケンテキス）及ボイラーノ取引は遠く樺太滿洲國に及び歐米に鑵詰類暹羅南洋方面に麥酒、綿布、雜貨等の輸出、新京出張所の急速なる發展雄基に代理店等の設置を見て發展の一途を辿りつゝある同社の將來は實に多幹である

工場敷地を蘇家屯に求め 日滿皮革愈々建設成る

同社は日滿統制會社の一つとして本年七月資本金三百萬圓四分ノ一拂込で創立されそ內地の大阪府下西濱和歌山の皮革組合をその傘下に集め滿洲國軍の需要を一手に引受け高級毛皮其他を內地に供給せんとするものである

會社工場は最初奉天に建設の豫定を變更して水源豐な蘇家屯に移し愈々本年九月から着工の準備となつた尙同社の營業目論見は初年に於て相當の利益を擧ぐべく豫想されてゐる

日滿皮革興業株式會社

營業課目
一、各種皮革並ニ其加工品ノ製造賣買
二、各種厚毛皮及製毛皮ノ賣買
三、其他附帶事業

本店 奉天千代田通四〇
大阪營業所 大阪市北區大阪ビルヂング內
工場 奉天市外蘇家屯

創立二十三週年を迎へて 取引旺盛を極める出光商會

同商會は出光佐三氏の個人經營に係り本年創業二十三週年を迎へて益々堅實な發展を遂げつゝあるが本社では日本石油代理店たる外大阪鐵工場の代理店として古くより汽車、車輛、橋梁諸機械、電氣材料等を取扱ひ滿鐵、滿電等を得意とし滿洲事變後は各主要都市に支店出張所を置いて販賣陣を敷き積極的な活動をつゞけてゐる

日本石油株式會社滿洲總代理店

出光商會大連支店

印刷鋼 揮發油 燈油 發動機油 輕油 潤滑油 重油 其他各種礦油

本店 山縣通八十番地 電（代）六一九一
奉天出張所 商埠地馬路灣十一緯路 電二〇九三
新京出張所 朝日街八一ノ二 電四八八五
哈爾濱出張所 商埠地斜紋街二八 電五一八五
門司市西本町三丁目

大同產業株式會社

資本金 壹千萬圓
營業科目 農業、鑛業、森林、土地ニ對スル投資、又ハ經營、物販、證券ノ賣買、投資、仲介業、

取締役理事長 川本靜夫

極東生藥株式會社

資本金 百五拾萬圓
營業科目 藥草農園ノ經營及ビ採收賣買 各種醫藥品及ビ工業藥品ノ製造賣買

取締役社長 川本靜夫
專務取締役 秋野公顯

本社 奉天商埠地馬路灣五〇號 電話 日三一七三 滿一七三八
支社 東京市日本橋通一ノ一 野村ビル內
工場 奉天鐵西工場地區
農場 奉天省通遼縣錢家店

聯合艦隊將士來訪ニツキ山口縣人各位ニ告グ

聯合艦隊司令長官末次閣下以下縣出身將士ヲ國都ニ迎フルニ際シ些カ歡迎ノ意ヲ表シ其ノ行ヲ旺ンナラシメ度候ニツキ左記御了承ノ上成ルベク多數御參集相成度候

記

一、出迎 九月十九日午後七時半新京着
一、園遊會 二十日午後四時西公園ニ於テ總領事市長地方事務所長主催ノ園遊會開催（十八日午後四時迄ニ市公署地方事務所へ申込ノコト）
一、見送 九月十六日 廿一日正午哈爾賓へ出發（飛行機）

山口縣人會
日本橋通八二中野方 電話三二二〇番

會員名簿ニ關シテ

本年ノ總會以來會員各位ノ努力ニ依ツテ鋭意更生ノ途ヲ辿リ來ツタ我縣人會ハ今日漸ク役員ノ陣容ヲ整ヒ內容ノ充實ヲ見ルニ至リマシタノデ此機會ニ於テ至急名簿ノ完備ヲ期シ度イト存ジマスカラ左記ニ依リ精々入會ノ御申込ヲ願ヒ度

記

一、新舊會員ニ拘ラズ更メテ御申込ノコト
二、新會則及新役員其他ノ要領ハ事務所へ御問合セノコト
三、申込場所（イロハ順）

錦町四	新見英雄	四六二八番
三笠町一	吉田屋旅館	二九四七番
日本橋通	中野洋行	三二二〇番
祝町三	久芳享介	二一〇六番
錦町三	松岡三男	三五七九番
住吉町四	朝比奈金造	二六〇七番
五馬路	井下郁也	三七八六番
日出町三	毛利就	五九三〇番

山口縣人會

公益商會支店

疊製造部
襖製造部
リノリーム ブラインド工事部
各種材料部

◎御一報次第見積に參上可仕候◎

營業所 新京曙町二丁目
電話 長四七三九番
工場 新京吉野町五丁目

今秋流行新柄帶側とセル地 豐富着荷陳列

吉野町二丁目
村岡呉服店
電話二一二四番

松本醫院

內科、小兒科、性病、痔疾科
アヘン、モヒ、ヘロイン中毒
（入院隨意）
―隨時往診應需―
●代診生並に看護婦入用●
日本橋通郵便局前
電話三七五六番

日本の聖女（ニッポンのマリヤ）

（禁上演上映）

生田葵 / 南部龍平畫

二〇九

鞍馬口の捕物 (五)

「何人であらう。何事であらう」

外に來かゝつて居る千谷の兵太とか、幸助とか、何か異變があつて知らしに來たのではなからうか」

お定は、そんな風に思ひかしたのであつた。

それにしても怪しいと思ひながら、

「何誰？」

一旦は問ひをかけやうかしらと思つたのを止して、大きないびきをかいてそばに寢込んで居る吉兵衛をゆり起した。

「吉兵衛殿〳〵」

ゆり起された吉兵衛は眼を開いてお定を見た。

と、其處へとんとんとんと裏戸を叩く聲が傳はつてきて。

「お早うございます〳〵」

「誰だ」

吉兵衛はお定へきくと云ふよりは自分へ聞くと態に呟いた。

「誰で、ござりませう。今まで滅多にないこと、怪しいと思ひにはなりませんか」

吉兵衛はふとんをけつて、がばとはねおき、枕頭の衣裳を急いで身に纒ひながら。

「お定、裏の間の覗き穴から、外を覗いて見ろ、容易事ぢやねえらしい」

お定は寢卷の儘で、裏の間へ走つて往つた。

その間に吉兵衛は帶を締め、床の間に立かけてある刀を、腰にさしたばかりか、押入れを開けて、昨夜三發打放したまゝの短銃が其處にあるのを手にした上、片側の押丸箱を開けて、三發分を補充した。

「吉兵衛殿、手が廻つたのぢや外には捕手衆が三、四十人ほど此の家を取りまいて居ります」

お定は立廻つてくると顏色をかへて聞傳した。

「此家の戸をたゝくなんて、大方そんなことだらうと思つた。手前も、したくしろ、なあに此の家の戸締りは嚴重なんだから、叩きこはして入込んでくるにしても少しは隙がある。あはてるな。手前はあな藏の隱り金三百兩にためるのを懷に入れて置け」

さういひ終ると、吉兵衛は急いで表の間へ行つた。

外の捕手達はトン〳〵トンといくら叩いても、一向に返事がないので、最早悟られたと思つたらしく、彼方の車のかげから岸田が下知して、其邊にある古材木を四人ほどでかゝえ上げ表戸に打附て壊し初めた。

その物音は凄まじくあたりへ響き渡つた。

その時丁度吉兵衛は裏の間ののぞき穴へ當して、外を覗ひ見たのであつた。

此方に飛道具の短銃のあるを、充分承知して居るらしく、二三十人ほどの捕手一同は大地へ四つ這ひになり、身體を立ゝゐるものは一人もなく、從つて短銃の目標とならなかつた。

表戸を壊さうとしてゐる捕手の姿は、いゝ短銃の目標ではあるがなゝめに角度をつけねばならないので、それにしてはのぞき穴が餘りに小さく、狙ひの正確を期し難かつた。

と云つて打ち捨て、おいては戸をこわされるのは必然であるゝ吉兵衛は、い心してのぞき穴に銃口をすゑ、なゝめに狙ひをつけて、一發轟然と打ち放した。

硝煙の消えるのを待つてのぞき穴から眺めると、古材木はその邊に投げ出され、一人のとり手が倒れてゐた。

○……
○……
○……